



# STREET ADVANCE Z

**HONDA FIT / FIT HYBRID  
HONDA FIT 09-14 / JAZZ 08-13**

**GE6 / GE8 / GP1 / GP4**

取扱説明書 (日本語) / Japanese Instruction Manual .....	2
取扱説明書 (英語) / English Instruction Manual .....	18
安装及使用说明书 (中文) / Chinese Instruction Manual .....	29

## TEIN Ride Height Adjustable Shock Absorber Installation Instructions

<p>万一製品に不具合があった場合や本書内で ご不明な点がありましたら弊社までご連絡下さい。</p> <p>お客様お問い合わせ先 <b>【 株式会社 テイン 】</b> 〒245-0053 神奈川県横浜市戸塚区 上矢部町3515-4 TEL : 045-810-5501 FAX : 045-810-5502 URL : <a href="http://www.tein.co.jp">http://www.tein.co.jp</a></p>	<p>Customer service for Japan, Asia, Oceania, Middle East, Russia and Africa <b>TEIN, INC.</b> 3515-4 Kamiyabe-cho, Totsuka-ku, Yokohama-shi, Kanagawa 245-0053, Japan Phone : +81-45-810-5501 Fax : +81-45-810-5502 URL : <a href="http://www.tein.co.jp">http://www.tein.co.jp</a></p>
<p>Customer service for North, Central and South America <b>TEIN U. S. A., INC.</b> 9798 Firestone Blvd. Downey, CA 90241 U. S. A. Phone : +1 (562) 861-9161 Fax : +1 (562) 861-9171 URL : <a href="http://www.tein.com">http://www.tein.com</a> E-mail: <a href="mailto:tus_sales@tein.com">tus_sales@tein.com</a></p>	<p>万一产品出现问题或对本书内容有不明确之处, 请联络本公司。 <b>天御远东国际贸易 (北京) 有限公司</b> 地址 : 广州市花都区新华街镜湖大道 8 号 国光工业园 1 号门外展厅 2-8 号 电话 : +86 (20) 2860 6990 传真 : +86 (20) 2860 6991 网址 : <a href="http://cn.tein.com">http://cn.tein.com</a></p>
<p>Customer service for UK, Europe and Turkey <b>TEIN UK LIMITED</b> Unit 7 Avant Business Centre, Denbigh West Industrial Estate Milton Keynes MK1 1DL United Kingdom Phone : +44 (0) 1908 632 861 Fax : +44 (0) 1908 375 761 URL : <a href="http://www.tein.co.uk">http://www.tein.co.uk</a> E-mail: <a href="mailto:sales@tein.co.uk">sales@tein.co.uk</a></p>	<p>Customer service for Thailand <b>TEIN Sales (Thailand) Co., Ltd.</b> 399/80 Moo 13, Soi 25/1, Kingkaew Road, T. Rachathewa, A. Bangplee, Samutprakarn 10540, Thailand Phone : +66 (2) 136-4250 Fax : +66 (2) 136-4251 URL : <a href="http://thailand.tein.com">http://thailand.tein.com</a></p>



車高調整式ショックアブソーバ取付・取扱説明書  
〈使用する前に必ずお読み下さい〉

# STREET ADVANCE Z

当製品は、以下に記す車両に適合します。

車名

HONDA FIT / FIT HYBRID

型式

GE6 / GE8 / GP1 / GP4

## ごあいさつ

この度は当製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。  
当製品はストリート走行を主体として開発を行った車高調整式ショックアブソーバです。スタイリッシュなローダウンスタイルと快適な乗り心地の両立をコンセプトに開発いたしました。16段伸/縮同時減衰力調整機構の採用により、走行ステージに合わせたセッティングが可能になっております。



当製品を正しく安全にご使用頂くため、取り付け前に本書を必ずご一読して頂けますようお願い申し上げます。

STAZ

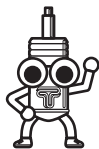
## 保証について

本書に記載されている事項を守らなかった場合の死亡・怪我・事故物的損傷・製品についての保証は、弊社では一切の責任を負いかねます。また、製品脱着及びそれに関する作業工賃・送料・時間的損失・車両等の修理代金は弊社では一切負担しかねますので、予めご了承下さい。

特に、下記の表示をした文章は取り扱いに危険が伴う為、必ず指示に従って下さい。

-  **警告** 取り扱いを誤った場合、死亡や重傷及び重大な物的損傷につながる危険性がある事項に表示
-  **注意** 取り扱いを誤った場合、怪我及び物的損傷につながる危険性がある事項に表示

01



万一製品に不具合があった場合や本書内でご不明な点がありましたら弊社までご連絡下さい。

お客様お問い合わせ先【株式会社 テイン】

〒245-0053 神奈川県横浜市戸塚区上矢部町3515-4

TEL : 045-810-5501 FAX : 045-810-5502

ホームページアドレス : <http://www.tein.co.jp>

02N

●本書の内容を無断掲載することは、著作権法により禁止されています。

## はじめに

本書は、当製品をご使用するにあたり内容物を確認し、各注意事項や調整方法を理解した上で作業していただくことを目的として構成しております。

手順：内容物確認→注意・保証事項確認→調整方法確認→作業手順確認→作業→走行・セッティング

この為、構造や各注意事項・調整方法を既に理解している方で直ぐに取付作業をする方は、表紙の目次を参考に作業手順からお読み下さい。

作業をする方は予め付属品や必要になる部品・工具等を確認し、用意して下さい。

当製品を本書に記載している適用車種または弊社で取付可能として販売している車種以外には取り付けないで下さい。また本書を取り付けた車両に必ず携帯し、当製品を装着したままその車両を譲渡される場合は本書も必ず添付して下さい。

本書に記載されている事項を守らなかった場合の死亡・怪我・事故・物的損傷・製品についての保証は弊社では一切の責任を負いかねます。また弊社製品に不具合が発生した際の製品脱着及びそれに関連する作業工賃・送料・時間的損失・車両等の修理代金についても、弊社で負担することが一切できませんので予めご了承下さい。

### ≪ 本文中にある略語・記号の意味 ≫




**警告**：記載の事項に反した場合、死亡や重傷及び重大な事故につながる危険性があります



**注意**：記載の事項に反した場合、怪我及び物的損傷につながる危険性があります

**確認**：確認していただく事項

**参考**：参考になる事項

：締め付け推奨トルク

S/A：ショックアブソーバ

S/P：スプリング

U/M：アッパーマウント

R/U：強化ゴムマウント

P/U：ピロボールアッパーマウント

P/R：ピストンロッド

O/H：オーバーホール

HAS：ハイトアジャストシステム

S/T：ストラット

## 内容物一覧

取付・取扱説明書(本書).....×1	S/A ASSY (フロント用).....×2	ハイトアジャストシステム.....×2
テイン製品保証サービスについて...×1	S/A ASSY (リア用).....×2	
クリックツール.....×1	メインスプリング.....×4	
車高調整レンチ(2本セット)....×1	アッパーシート.....×2	

**確認** S/A ASSY・MOUNT ASSYの詳細は、S/A組立図(フロント・リア)のページをご参照下さい。

**確認** 組立図に品番を掲載している部品は弊社で補修部品として取り扱っております(純正部品を除く)ので、紛失・破損された場合、単品で購入することができます。







## 別売り対応品

	品名	品番	備考
①	車高調整レンチ	SST01-K0335-B	2本セット(鏡面仕上げ)
②	EDFCシリーズ (電動減衰力コントローラ)	-	車種により適合品番が異なります。弊社ホームページ・カタログにてご確認ください。
③	ラストプルーフ	SST01-F1940-1	300 ml
④			

## 目次













はじめに・内容物一覧・別売り対応品・目次.....	3
構造上の注意・取付上の注意・取扱上の注意・製品の保証について.....	4・5・6
車高調整方法.....	7
減衰力調整方法・EDFCシリーズ(電動減衰力コントローラ)取付の注意・セッティング.....	8
実車データ(調整寸法参考値).....	9・10
S/A組立図(フロント・リア).....	11・12
S/Aの取り外し.....	13
構成部品の取り外し・取り付け.....	14
S/Aの取り付け.....	15
こんな時は(Q & A).....	16・17

## 構造上の注意

-  **警告** 当製品は窒素ガスが封入されておりますので絶対に分解したり火中に投げたりしないで下さい。  
⇒爆発する危険性があります。
-  **警告** 当製品を加工することは、本書又は弊社で指示する場合を除き絶対に行わないで下さい。  
⇒強度検討を行い設計しておりますので、性能低下や部品の破損・脱落等の危険性があります。
-  **注意** 構成部品の取り付け取り外し・U/M脱着作業にインパクトレンチを使用しないで下さい。  
⇒インパクトレンチの負荷により、S/A内部のナットが緩み外れる場合があります。外れた場合は内部のガス圧によりP/Rが勢よく飛び出すことがあるので大変危険です。
-  **注意** 組み合わせるU/Mは本書指定のものをご使用下さい(S/A組立図参照)。
-  **注意** P/Rのネジ部や摺動部を直接工具でつかむことや必要以上に叩くこと・落下させるような衝撃を与えることは絶対にしないで下さい。  
⇒P/Rに傷が付くと、オイルシールを痛めてしまい、油漏れや作動不良の原因になります。
-  **参考** 当製品は性能及び耐久性を向上させる為、外筒径が純正品よりも大きく設計されておりますので、タイヤまたはホイールがS/Aと干渉する場合があります。干渉する恐れのある場合は、組み合わせるタイヤ・ホイールのサイズを変更する必要があります。

STAA

## 取付上の注意

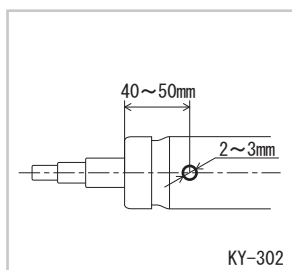
-  **警告** 当製品の装着については取付作業者が責任を負うことになります。必ず本書をよく読み理解した上で作業を行って下さい。特に分解整備が未経験の方は故障や事故を未然に防ぐ為、必ず指導のできる経験者と一緒に作業を行って下さい。
-  **警告** 作業でジャッキアップ・リフトアップする際は、必ずリジットラックを使用し、リフトにはストッパー等の安全装置を使用し下回りの安全を確保して下さい。特にジャッキアップして作業する際は、ぬかるんでいる場所や坂道等を避け、安定して地面がしっかりした場所で行って下さい。
-  **警告** ブレーキ回りの分解作業は整備の資格を持った方が行って下さい。  
⇒詳しくは国土交通省及び各支局にお問い合わせ下さい。
-  **注意** P/Rロックナット(組立済製品)・シートロックは全て仮締め状態で出荷しておりますので、走行前に必ず推奨トルクにて締め付けてご使用下さい。
-  **注意** スプリング、アッパーマウントが組付け済で出荷されている製品は、車両取付け部分の形状をご確認の上、アッパーマウント、ロアブラケットの向きを調整しながら取り付けを行なってください。
-  **注意** S/A組立時には組み合わせる部品の順番や各部品の上下を間違えないようにして下さい。
-  **注意** S/Pコンプレッサーを使用する場合は、取り扱いに十分注意して下さい。
-  **注意** 走行直後はブレーキ周辺等高温になる箇所があります。作業は各部が冷めるまで行わないで下さい。
-  **注意** 作業を行う際は軍手などを着用し、各部品のバリ等に十分注意して下さい。
-  **注意** P/RロックナットはS/Aから取り外したものを再使用することがほとんどの場合においてできませんので、新品をご用意下さい(一部例外車種あり)。詳しくは自動車メーカー等にお問い合わせ下さい。
-  **注意** 各部の締め付けは本書記載の推奨トルクに従って下さい。
-  **参考** 当製品装着後、各アーム類の取付角度が純正品装着時から変化しますので、取付後は車重をかけた状態で各アーム取付部のボルト類をメーカーの推奨トルクで締め直すことをお勧めいたします。

STBN

## 取扱上の注意

- 警告** 衝突回避支援システムを装備した車両において、当社製品を装着した際のシステムの動作確認はしておりません。また車両によっては、その他にもサスペンション交換を行うことで機能を十分に発揮できなくなるシステムを備えている場合があります。  
⇒サスペンション交換することで、そうしたシステムに関して保証されなくなる可能性がありますので、自動車販売店等へお問い合わせ下さい。
- 注意** 一般公道を走行する際は最低地上高を90mm以上確保し、S/Pが遊ばない位置に車高を設定して下さい。  
⇒「道路運送車両の保安基準」に定められております(詳しくは所轄の陸運支局にお問い合わせ下さい)。  
⇒S/Pが遊んだ状態で使用した場合、異音の発生や破損の原因になります。
- 注意** 平成18年1月1日以降に生産された車両においては、前部霧灯(フォグランプ)下縁高さが地上250mm以上確保されていることをご確認の上、ご使用下さい。  
⇒前部霧灯(フォグランプ)下縁高さが地上250mm未満となった場合、保安基準に抵触します。  
⇒「道路運送車両の保安基準」に定められております(詳しくは所轄の陸運支局にお問い合わせ下さい)。
- 注意** 装着後は定期的に車高・各部の緩み・油漏れ等を確認し、必要に応じて調整・締め付け・清掃して下さい。  
⇒車高はS/Pの経年変化により自然に下がる場合があります。
- 確認** 車高を下げて使用する場合、道路の段差や駐車場の縁石等に下回り(マフラー・スポイラー等)が干渉し易くなりますので、特に注意して運転するように心がけて下さい。
- 確認** 走行開始直後は急激な操作を控えて下さい。  
⇒徐々にS/Aを馴染ませることにより、製品寿命を長くすることができます。
- 確認** 当製品を装着することにより、アライメントが変化しますので、アライメントテスター等で調整することをお薦めいたします。
- 確認** 各部品には公差があり案内したシート位置ではS/Pが遊んでしまう場合がありますので、必要に応じてシート高を最適な位置に合わせてご使用下さい。また、シート高を左右揃えて車両に取り付けても左右で同じ車高にならない場合があります(車両の個体差もあり、左右の車高が一致することは稀です)ので、同様にシート高を最適な位置に合わせてご使用下さい。
- 参考** シェルパイプのネジ部・シートロックの間には砂利や埃がたまりやすい為、シート高調整の際はシェルパイプに付着した砂利等の異物を除去し、潤滑剤を塗布する事をお薦め致します。  
⇒定期的に潤滑剤を塗布するとシェルパイプとシートロックが馴染みやすくなりますので、調整の際はよりスムーズに作業を行う事が出来ます。
- 参考** 路面のうねりや段差を通過する際に「シュッ」・「キュッ」という音がする事が稀にあります。これは、S/A内部オイルの流動音で、S/Aが作動する際に発生する音ですので特に製品に異常があるというものではありません。
- 参考** オイルの流動音は、車体の形状(U/Mの取付位置等)や減衰力の違いにより、聞こえやすい車種や殆ど聞こえない車種があります。
- 参考** 取り外されました純正部品は必要になる場合がございますので大切に保管される様お願い致します。
- 注意** S/Aを廃却する場合はケース中央付近にΦ2~3mmのドリルで穴をあけガスを抜いてから廃却して下さい。穴あけ時、穴から油や切り粉が飛び出すことがありますので、防護メガネ等をご使用下さい。S/Aには、可燃性オイルやガスが封入されています。取り扱いには十分注意して下さい。廃却する場合は、整備工場や自動車解体業者等の専門家にご相談下さい。

STAZ





## 製品の保証について

### ●当製品は製品保証サービスを設けております。

製品保証サービスをお受けになるためには、同封の「テイン製品保証サービスについて」に従い登録手続きが必要になります。

#### 【保証内容について】

1. 弊社の製品保証サービスは、保証書に記載されたお客様、製品、期間、製品保証規定に基づいて、本製品が正常なご使用状態で製造上の原因による故障が生じた場合には、弊社による製品の無償保証をお約束するものです。従って保証登録手続き完了後、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。また、いずれかひとつでも製品保証規定の免責事項に該当する場合は、保証期間内であっても保証の対象外とさせていただきますので、予めご了承下さい。
2. 弊社は、印刷物の内容に万全を期しておりますが、万一、印刷の誤り等があった場合には、弊社は一切の責任を負いかねますので予めご了承下さい。
3. 弊社は必要とみなした場合、予告なしに製品保証規定を改訂する権利を有しています。当規定において保証内容の変更があった場合、改訂後の保証内容に基いて保証させていただきます。
4. 本製品が原因で生じた傷害(車両のトラブル、その他の事故一切)や自動車を使用できなかったことによる損失等につきましては一切の保証は致しかねます。また、その際に発生する全ての費用(脱着工賃・関連作業工賃・送料・関連して生じた直接および間接の損失、損害)につきましても、弊社では一切責任を負いかねますので予めご了承下さい。

#### 【保証を受ける手順】

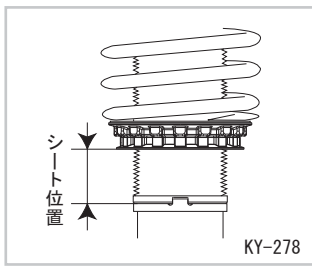
製品に不具合があった場合は、該当する製品を車両から取り外して、必ず弊社までご連絡のうえ、保証書と故障内容を明記したものを添付してご返送下さい。

#### 【製品保証規定】

当製品は、お客様の正常な使用状態で万一故障した場合は、下記保証規定に基づき無償で修理又は交換いたします。

1. 保証期間：製品の購入日から三年間または走行距離60,000km
2. 下記の何れかの事項に該当する場合には保証期間内でも有償修理、有償交換となります。  
《有償修理となる場合》
  - 製品をお客様ご自身、またはカーショップ、修理工場等で改良、改造等を行った場合
  - 製品の落下等による損傷、製品不具合
  - 製品脱着時による塗装剥がれ等の外観損傷
  - 取扱説明書記載の警告及び注意事項等に反している場合や誤った装着をされた場合
  - 他社サスペンション関連商品との組み合わせにより発生した損傷、製品不具合
  - お客様のご依頼により、過去に弊社による仕様変更が行われ、それが原因となった損傷、製品不具合
  - お客様のご依頼による、製品性能確認等の要求作業
  - 海水、融雪剤等の付着を含む、錆による損傷、製品不具合(車高調整が可能な場合)  
但し上記さび等が原因により、車高調整が不可能なシート固着が発生した場合は無償修理させていただきます
  - 保証期間後の経年変化による性能低下、損傷、製品不具合等  
《保証対象外となる場合》
  - 製品特性上の音(ダンパー内部のオイル流動音、ピロボールによる音等)
  - 競技(悪路、砂地等の走行)に使用された場合
  - 牽引等に使用した車両、公用車両および商用車両
  - 製品装着後、60,000km以上走行されている車両
  - 保証登録がされていない場合
  - 弊社による製品保証規定の改訂による場合
  - 製品脱着工賃、関連作業工賃、送料、関連して生じた直接及び間接の損失、損害
  - 弊社の改良後製品との比較による場合
  - カタログ、取扱説明書等の弊社印刷物の誤りによる場合

# 車高調整方法



KY-278

車高はロアシート・シートロックを上下させることにより調整します。ロアシートを上げると車高は上がり、下げると車高は下がります。

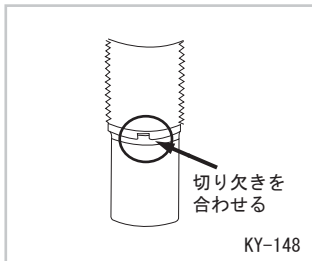
左図シート位置は車高を決定する寸法です。S/Aを取り付ける際・車高を調整する際は予めシート位置を測定して下さい。

初めて使用する方は、シート位置を弊社の推奨する基準シート位置(実車データ参照)に合わせて試すとよいでしょう。

シート位置はロアシート・シートロックを固定した後、スケール・メジャー等で測定して下さい。

**⚠ 注意** 車高を調整する際にはS/Pの座面等の砂やごみ等を取り除き、CRC・WD40等の浸透潤滑剤を添布してから調整して下さい。すべりが悪いまま調整をしますとネジ部のかじりやゴムシートの破損等の原因となる事があります。必要に応じてスプリングコンプレッサーを使用して下さい。

**⚠ 注意** 図の様にネジ部の回転規制用の切り欠き部分が合っている事を必ず確認して下さい。

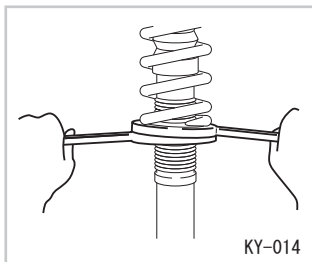


KY-148

走行する場合は、必ずロアシート・シートロックを固定して下さい。

車高調整レンチを各シートの切り欠きに合わせる。ロアシートを固定し、下側のシートロックを回して推奨トルクにて締め付ける(手で仮締めしたところからレンチで更に15°~20°締め込んだ位置が目安となります)。

**🔧** : 56.4 ± 2.45 N·m (5.75 ± 0.25 kgf·m)



KY-014

左図ライドハイトを測定することにより車高を確認します。測定する際はジャッキダウンしたままではなく、前後動かして荷重をかけることにより、各部を馴染ませて下さい。シート位置を基準シート位置にした場合のライドハイトは実車データに示す値になります(弊社開発車両)。ライドハイトはシート位置とレバー比により決定します。

## 参考 《 車高調整量計算式 》

(調整前シート位置) ± (車高調整量 ÷ レバー比) = (合わせるシート位置)

※上式下線部、車高を上げるときは+、下げるときは-となります。

例) レバー比1.5の車両で、シート位置が20mmのときライドハイトは380mmであった場合

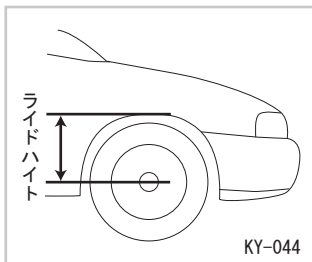
●ライドハイトを365mm(車高を15mm下げる)にする時:

15mm/1.5=10mm    20mm-10mm=10mm    ∴シート位置を10mmにする

●ライドハイトを410mm(車高を30mm上げる)にする時:

30mm/1.5=20mm    20mm+20mm=40mm    ∴シート位置を40mmにする

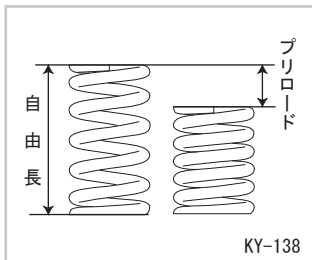
**参考** タイヤ外径を大きくすると最低地上高が上がります。



KY-044

## <プリロードについて>

プリロードは、スプリングがS/Aに組み付けられた状態で縮まっている大きさ(伸びようとする力)のことをいいます。プリロードはシート高を上げた分増加しますが、同時に車高も上がるようになります。

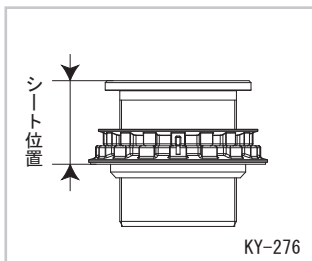


KY-138

**確認** HASのシート位置は左図の箇所にて測定します。

**⚠ 注意** HASのシート位置を調整する場合にはネジ部のごみ等を取り除きCRC・WD40等の浸透潤滑剤を添布してから調整して下さい。

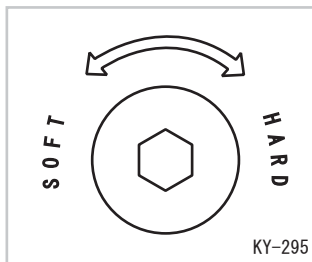
すべりが悪いまま調整をしますとネジ部のかじりの原因となります。またスプリングに大きなプリロードがかかり調整が困難な場合にはショックアブソーバ等を一旦取り外してプリロードを少なくしてから調整して下さい。



KY-276

STBN02

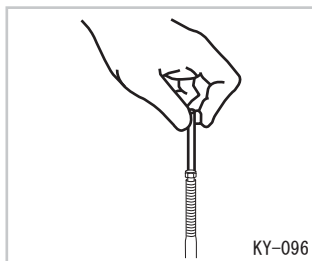
## 減衰力調整方法



**確認** 減衰力調整の際は、P/Rの上端にあるクリック（減衰力調整ダイヤル）を回すことにより行います。

**確認** 減衰力は0～16段の範囲で調整できます。クリックは1段が約1/8回転（1回転で8段移動）となっております。構造上17段以上に戻りますが、破損の原因となりますので17段以上は戻さないで下さい。

右に回転して止まったところが0段になり、この位置が一番高い減衰力を発生します。また、この位置は段数を確認する基点になりますので、何段にしているのか判らなくなった場合は、一度0段に戻して確認して下さい。クリックは、左図のように右に回すと減衰力が高く（HARD）なり、左に回すと減衰力が低く（SOFT）なります。



クリックツール（減衰力調整レンチ）をクリックの六角穴に合わせて差し込みます。一部車種にクリックツールが内装などに干渉するものがありますので、この場合は手で直接クリックを操作して下さい。まず、0段に合わせます（出荷時は0段に調整されていますが、再度ご確認ください）。

初めての方はクリックを左に回していき、基準クリック（実車データ参照）に合わせて使用することをお勧め致します。基準クリックから走行を繰り返して、徐々に最適な位置まで調整して下さい。

**参考** クリックをHARD側に設定すると、スポーツ性は向上・乗り心地（快適性）は悪化する傾向があります。逆にSOFT側の設定は、乗り心地が向上する方向になる反面、スポーツ性が低下する傾向があります。

**参考** 減衰力調整の位置によって、ダンパーからの作動音が聞こえる場合があります。（車両固有の個体差等もあります）

作動音とは、ダンパー内部の流路を通過する音ですので異常ではございません。

例：作動音は減衰力0段（全閉時）には減少する方向になります。

その場合はダンパーの異常では有りませんのでご安心下さい。

STAA01

## EDFCシリーズ（電動減衰力コントローラ）取付の注意

当車種のEDFCシリーズ適合・装着に関する最新情報は  
ホームページ <http://www.tein.co.jp> で案内しておりますので  
ご確認ください。

## セッティング

### ●車 高・プリロード

車高調整式S/Aは車高の前後バランスを意図的に変更することによって車の動的性能を変えることができます。

基本的にフロントを低くしますと、初期応答性が良くなりオーバーステア傾向になります。逆にリアを低くしますと、初期応答性が悪くなり、リアの動きが安定しアンダーステア傾向になります（車種により異なります）。このような特性を利用して、お好みに合わせて調整して下さい。

### ●減衰力

基準位置からクリックを閉める方向（HARD）に回しますと、ピストンスピードが抑えられコーナリング性能が向上します（サスペンションの動きが遅くなる・動きにくくなる方向にはたらく）。逆に緩める方向（SOFT）に回しますと、車の動きがわかりやすくなります（コーナリングの限界が低くなる方向にはたらく）。重要なことは前後のバランスや車全体の動きをみて判断することです。

基準クリックは上記のフィーリングを車種別にセッティングを行い決定した位置ですので、まず基準クリックをお試しいただいた後、お好みに合わせて調整することをお勧めいたします。

**参考** クリック位置は通常の移動等に使用する場合はSOFT側、スポーツ走行等に使用する場合はHARD側に設定することにより快適性とスポーツ性を両立させることができます。

### ●アライメント

S/Aの脱着をしますとアライメントが変化しますので、基本的に調整をしなければS/Aの性能が出し切れません。これは、S/A脱着前後の車高変化によるものが一番大きく関っており、サスペンションの構成部品の取付角度が変化する為です。車種にもよりますが、車高アップ・ダウンにより簡単にアライメントは変化します。

フロントに関しては、基本的にトーアウトにすると初期応答性が良くなると同時に直進安定性が悪くなります。トーインにするとトーアウトと逆の特性が表れます。また、キャンバー・キャスターについても直進性・旋回性等に関わる要素で、アームで調整する車種や調整機構がない車種等もあります。

**参考** アライメントを極端に変更することは、タイヤの偏磨耗やハンドリングの低下を招きます。基本的にアライメントは自動車メーカーの調整基準値に合わせておくのが良いでしょう。

SW



## 実車データ

弊社では当製品の開発を以下の車両で行いました。

車高はグレード・装着部品による車重の違いや測定誤差等がありますので、弊社の実車データとおお客様の車両が必ずしも同じ値になるものではありません。実際にシート位置を弊社の基準値と合わせた場合でも、ライドハイトが異なることがあります。この為、掲載している開発車両データはあくまでもセッティングの目安として参考にし、車高はお好みに合わせて適宜調整して下さい(調整範囲は基準車高シート位置±10mmを目安として下さい)。

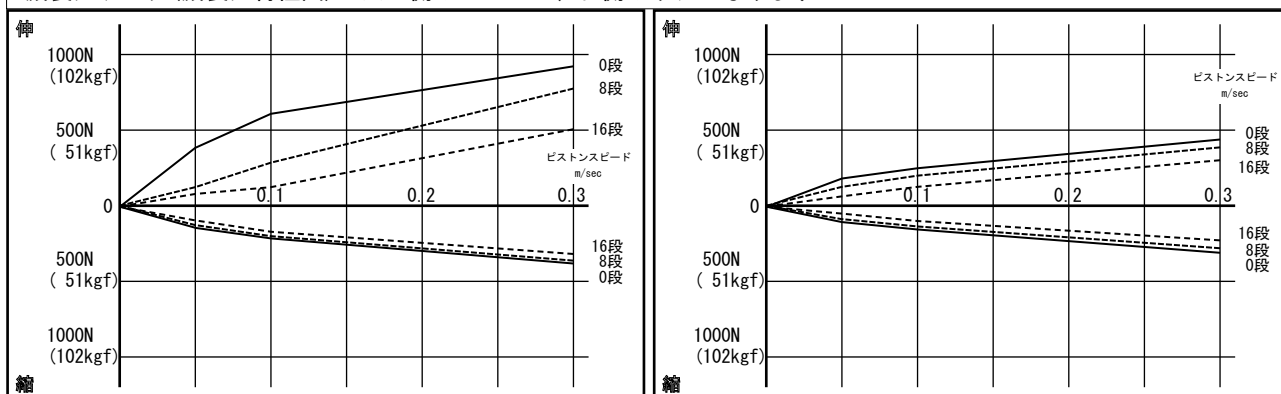
S/Aクリアランスとは下記タイヤ・ホイールを使用した際のS/Aとのクリアランス(隙間)です。特に干渉する恐れのある場合に記述しますので、タイヤ・ホイール選定の際にご参考下さい(クリアランスは使用するタイヤ・ホイールによって異なりますので、装着時にはクリアランスを確認の上装着して下さい)。

調整基準値の項目にあるライドハイトはシート位置を基準車高シート位置に合わせた場合の弊社開発車両に於ける実測値です。

03

型式(グレード)	GE6(G) / GE8(RS)	
車両諸元	フロント	リア
軸重	660 / 700 kg	350 / 380 kg
レバー比	1.0	S/A:1.2 , S/P:1.3
開発時使用サイズ		
タイヤ	175 / 65-14 / 185 / 55-16	175 / 65-14 / 185 / 55-16
ホイール	14 × 5.5 J INSET 45 / 16 × 6 J INSET 53	14 × 5.5 J INSET 45 / 16 × 6 J INSET 53
S/Aクリアランス	— mm	— mm
アライメント推奨値		
トー (純正值)	in — mm ( in 0 ± 3 mm )	in — mm ( in 2 ± 2 mm )
キャンバー (純正值)	—° —′ ( 0° 00′ ± 1° 00′ )	—° —′ ( -1° 00′ ± 1° 00′ )
キャスター (純正值)	—° —′ ( 3° 20′ ± 1° 00′ )	—
調整基準値		
基準車高シート位置	35 / 35 mm	HAS 45 / HAS 45 mm
ライドハイト (ライドハイト純正比)	約 330 / 335 mm ( 約 -45 / -30 mm )	約 340 / 340 mm ( 約 -45 / -30 mm )
S/A・S/P仕様		
基準レート(品番)	3.0 kgf/mm (JC030-1F250-3)	2.0 kgf/mm (S6B75-13020)
基準クリック	8 段	8 段

減衰力データ(減衰力特性図) ※左側はフロント、右側はリアになります



イラストと現物の形状が異なる場合がありますのでご了承下さい。

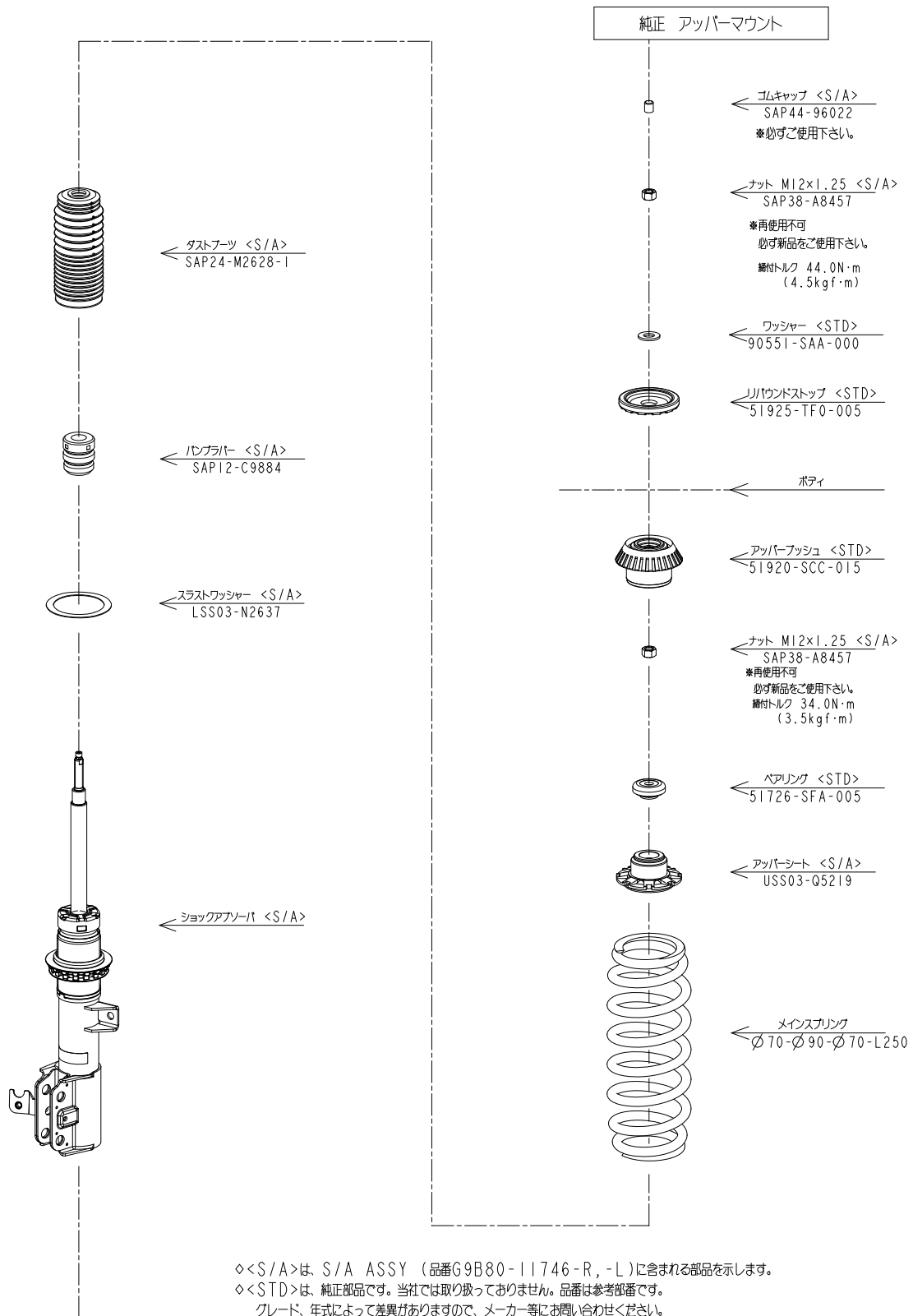
## 実車データ

型式(グレード)	GP1 (HYBRID) / GP4 (HYBRID RS)	
車両諸元	フロント	リア
軸重	710 / 725 kg	420 / 437 kg
レバー比	1.0	S/A:1.2 , S/P:1.3
開発時使用サイズ		
タイヤ	175 / 65-15 / 185 / 55-16	175 / 65-15 / 185 / 55-16
ホイール	15 × 5.5 J INSET 45 / 16 × 6 J INSET 53	15 × 5.5 J INSET 45 / 16 × 6 J INSET 53
S/Aクリアランス	— mm	— mm
アライメント推奨値		
トー (純正值)	in — mm ( in 0 ± 3 mm )	in — mm ( in 2 ± 2 mm )
キャンバー (純正值)	—° —′ ( 0° 00′ ± 1° 00′ )	—° —′ ( -1° 00′ ± 1° 00′ )
キャスター (純正值)	—° —′ ( 3° 20′ ± 1° 00′ )	—
調整基準値		
基準車高シート位置	30 / 30 mm	HAS 54 / HAS 54 mm
ライドハイト (ライドハイト純正比)	約 330 / 325 mm ( 約 -35 / -40 mm )	約 335 / 330 mm ( 約 -30 / -45 mm )
S/A・S/P仕様		
基準レート(品番)	3.0 kgf/mm (JC030-1F250-3)	2.0 kgf/mm (S6B75-13020)
基準クリック	8 段	8 段

## MEMO

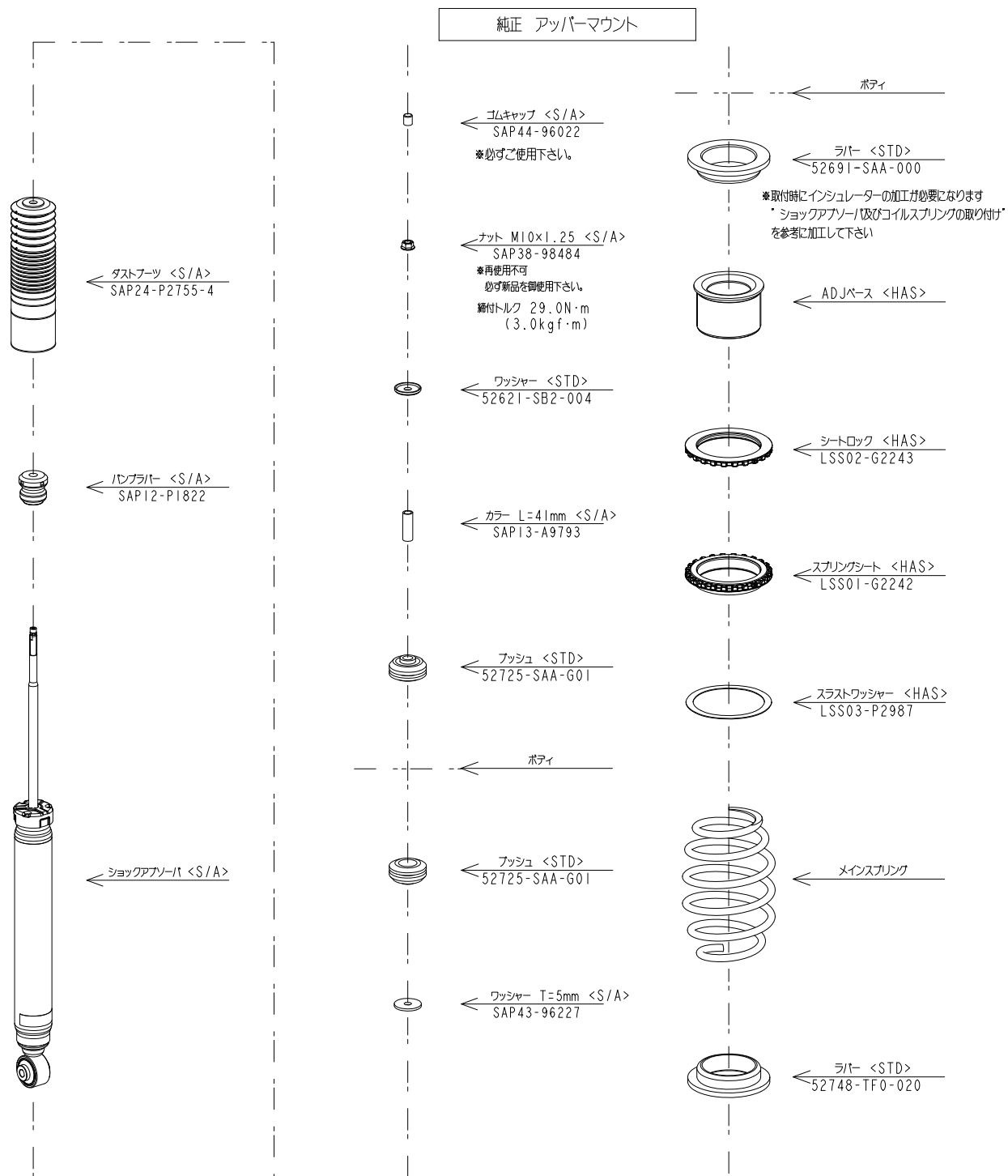
イラストと現物の形状が異なる場合がありますのでご了承下さい。

# S/A組立図(フロント)



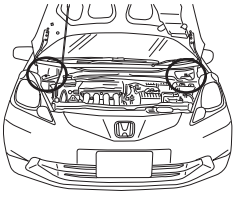
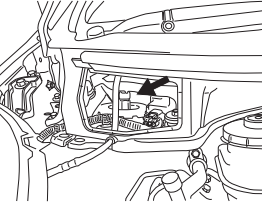
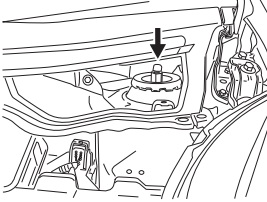
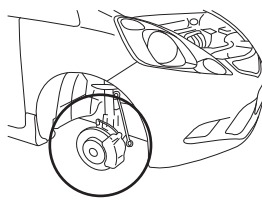
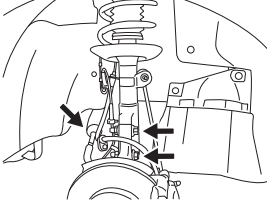
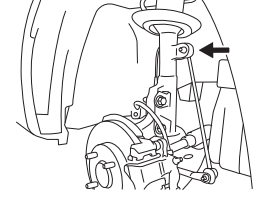
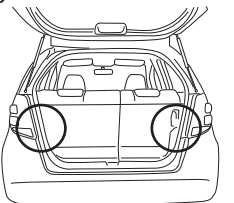
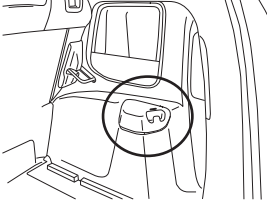
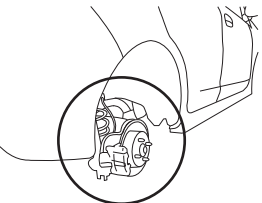
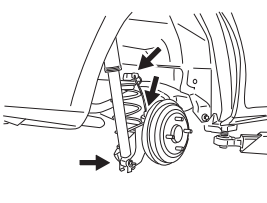
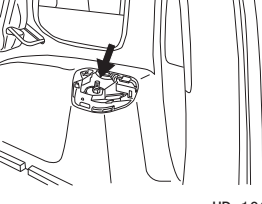
イラストと現物の形状が異なる場合がありますのでご了承下さい。

# S/A組立図(リア)



◇<S/A>は、S/A ASSY (品番 G9B81-11531)に含まれる部品を示します。  
 ◇<HAS>は、ハイトアジャストシステム (品番 LSS09-P2802)に含まれる部品を示します。  
 ◇<STD>は、純正部品です。当社では取り扱っておりません。品番は参考部番です。  
 グレード、年式によって差異がありますので、メーカー等にお問い合わせください。

# ショックアブソーバ及びコイルスプリングの取り外し

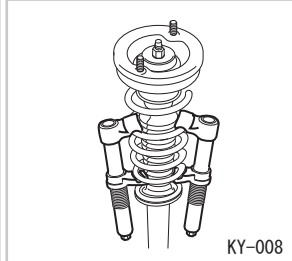
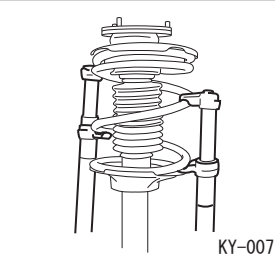
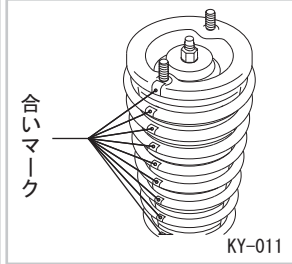
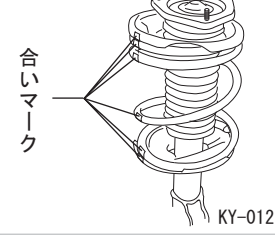
<p>フロント</p>  <p>HF-174</p>		<p>1. サービスホールカバー(左右各1個)を取り外す。</p>
<p>(FL)</p>  <p>HF-175</p>	<p>(FR)</p>  <p>HF-176</p>	<p>2. S/A上部取付ナット(1個)を緩める。</p>
 <p>HF-179</p>	 <p>HF-178</p>	<p>3. スピードセンサーハーネス及びブレーキホース取付ボルト(1個)を取り外す。</p>
 <p>HF-177</p>		<p>4. スタビリンクロッド上側取付ナット(1個)を取り外し、S/Aとの接続を外す。</p> <p>5. ナックルブラケット取付ボルト・ナット(各2個)を取り外す。</p> <p>⚠ <b>注意</b> ナックルが下側に下がり過ぎないように、ジャッキ等で支えておいて下さい。</p> <p>⇒ ドライブシャフトが脱落する恐れがあります。</p> <p>6. S/A上部取付ナット(1個)を取り外し、S/Aを取り出す。</p>
<p>リア</p>  <p>HR-187</p>	 <p>HR-185</p>	<p>1. サービスホールカバー(左右各1個)を取り外す。</p> <p><b>参考</b> タイプによりボルトで固定されている場合があります。</p>
 <p>HR-188</p>	 <p>HR-184</p>	<p>2. アクスルビームにジャッキをかける。</p> <p>3. スピードセンサーハーネスをブラケット(2ヶ所)から取り外す。</p> <p>4. アイリング取付ボルト(1個)を取り外し、ジャッキを徐々に下げてS/Pを取り出す。</p> <p>⚠ <b>注意</b> 取り外す際は、スピードセンサーハーネス及びブレーキホースに張力がかからないようにして下さい。</p> <p>⚠ <b>注意</b> ジャッキは必ず、徐々に下げるようにして下さい。</p> <p>⇒ S/Pが弾け飛び、負傷する危険性があります。</p>
 <p>HR-186</p>		<p>5. S/A上側取付ナット(1個)を取り外す。</p> <p><b>参考</b> 取り外す際はS/Aが下がりすぎないように下側から支えると取り外しやすくなります。</p> <p>6. S/Aを取り出す。</p>

イラストと現物の形状が異なる場合がありますのでご了承下さい。

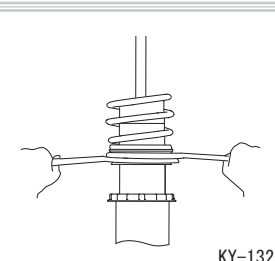
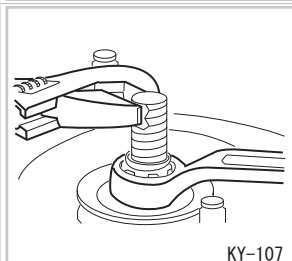
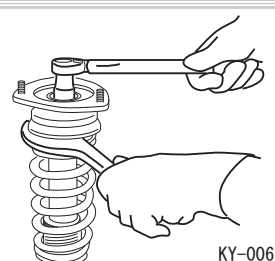
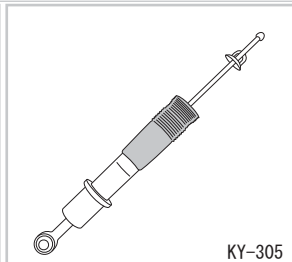
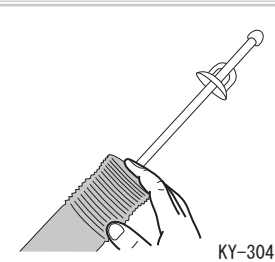
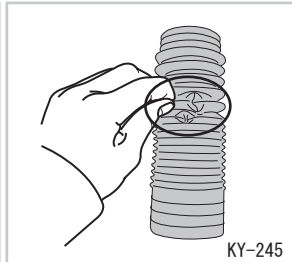
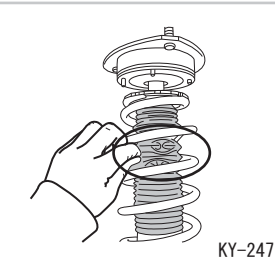
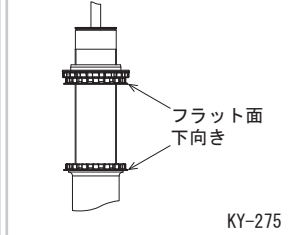
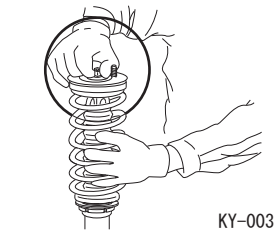


# 構成部品の取り外し・取り付け

## 分解作業



## 組立作業



- 再度純正のS/Aを組み立てる際に構成部品の位置関係がわかるようにペイントにて合いマークを付ける。  
⇒ 組み合わせる位置を間違えますと、S/P脱落や部品破損等の危険性があります。
- P/Rロックナットを少し緩める。  
⚠ **注意** ロックナットは完全に外さない。  
⇒ S/Pが弾け飛び、負傷する危険性があります。

- S/Pコンプレッサーを使用してS/Pを圧縮し、ロックナットを外す。  
⚠ **注意** S/Pが圧縮されてフリー(S/PがU/Mを押し上げない状態)になっている事を確認した後に進行。  
⇒ フリーになっていない状態で外すと、S/Pが弾け飛び負傷する危険性があります。
- 構成部品を取り外し、S/Pコンプレッサーを交互に緩め取り外す。

- 本書の組立図に従い、必要な部品を順番に組み付けロックナットを手で仮締めする。  
**参考** 組み付けにくい場合はシート位置を下げるかS/PコンプレッサーでS/Pを縮めてください。  
**確認** シートロックの組み付けには指定方向があります。左図のようになっていることを必ずご確認ください。

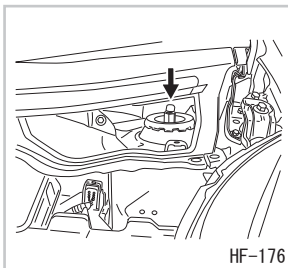
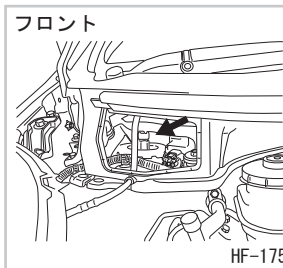
- 輸送状況により、左図のようにダストブーツ蛇腹部が潰れている恐れがあります。潰れている場合は、潰れを戻してから車両に取り付けて下さい。  
⚠ **注意** 取付前にダストブーツを単体で伸縮させ、蛇腹部が潰れていないことを必ずご確認ください。  
⇒ 圧縮時にS/Pへ噛み込み、ダストブーツが破損する原因となります。

- ダンパーを車両へ取り付ける前に、図のようにダストブーツのスカート部がシェルケースの下側まで来るように下げて車両へ取り付けて下さい。  
⚠ **注意** 図のように取り付け出来ていない場合は、ダストブーツがストローク部分に噛み込んで、破損・オイル漏れをする原因となります。

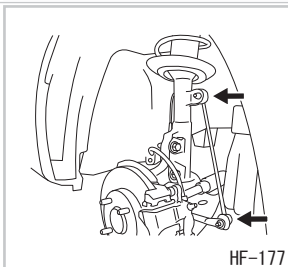
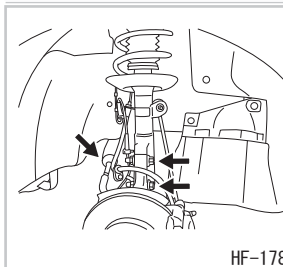
- 組立図に記載された推奨トルクにてロックナットを締め付ける。  
⚠ **注意** 調整ダイヤルがあるものについては、調整ダイヤルを傷つけない様にして下さい。  
組立前と組立した時点でそれぞれ調整ダイヤルが16段動くことを確認して下さい。  
⇒ 調整ダイヤルをぶついたり、ロックナットの締め過ぎ等で調整ダイヤルに異常が出る場合があります。

- お好みのシート高、ケース長に合わせてロックを固定する。  
**参考** 初めて使用する場合等は基準シート高、ケース長に合わせてと良いでしょう。  
**確認** 詳しくは、車高調整方法をご確認ください。

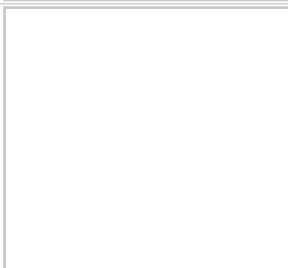
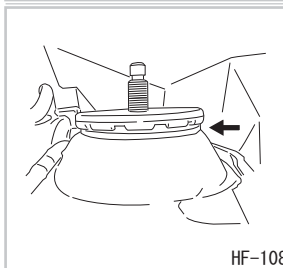
# ショックアブソーバ及びコイルスプリングの取り付け



1. S/A上部取付ナット(1個)を締め付ける。  
🔩 44.0 N·m ( 4.5 kgf·m )

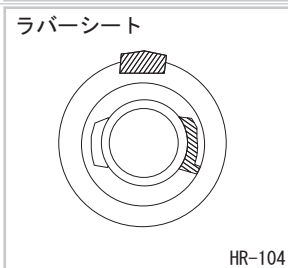
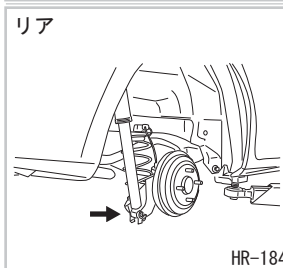


2. スピードセンサーハーネス及びブレーキホース取付ボルト(1個)を締め付ける。  
🔩 22.0 N·m ( 2.2 kgf·m )
3. ナックルブラケット取付ボルト・ナット(各2個)を締め付ける。  
🔩 69.0 N·m ( 7.0 kgf·m )
4. スタビリンクロッド上側取付ナット(1個)を締め付ける。  
🔩 上側 : 29.0 N·m ( 3.0 kgf·m )

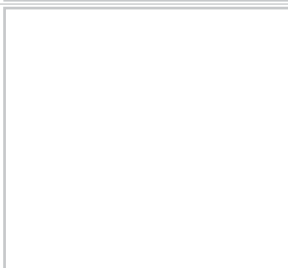


**参考** ステアリングを切ると、マウントとボディの間(矢印部に隙間ができますが、車の構造によるものなので問題ありません。

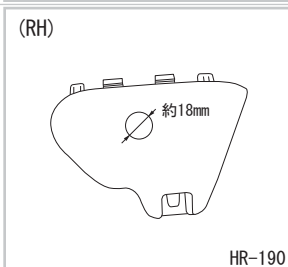
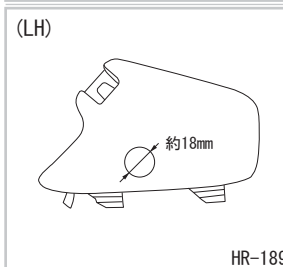
5. サービスホールカバー(左右各1個)を取り付ける。



1. 上側のラバーシート図の斜線部分をカッター等で切り取る。
2. HAS及びS/Pを取り付けて、アクスルビームをジャッキで持ち上げる。  
🔍 S/Pの上下を間違えないようにする(ロゴマークの向きを正しい方向にして取り付ける 正 : TEIN 誤 : NISSAN)。



3. S/A上側取付ナット(1個)を仮締めする。
4. アイリング取付ボルト(1個)を締め付ける。  
🔩 54.0 N·m ( 5.5 kgf·m )
5. S/A上側取付ナット(1個)を締め付ける。  
🔩 29.0 N·m ( 3.0 kgf·m )
6. スピードセンサーハーネスをブラケット(2ヶ所)に取り付ける。
7. ジャッキを取り外す。
8. サービスホールカバー(左右各1個)を取り付ける。



**注意** サービスホールカバーを取り付けると、P/Rと干渉する恐れがあります。サービスホールカバーを取り付ける場合は、左図を参考にカットして下さい。

Q. 1

購入して自分で取り付けたところ、減衰力を調整するダイヤルが固くて、10段位しか回りません。トルクレンチは使っていませんが、P/Rロックナットは付属の取扱説明書を見ながらしっかり締め付けたので間違いは無いと思います。これは製品の異常ですか？

A. 1

まず一度電話でご確認下さい。減衰力調整ダイヤルは製造段階で全数チェックを行っていますので、ダイヤルが固くなる原因として考えられるのは、P/Rロックナットの締め過ぎ(トルクのかけ過ぎ)です。特にニッサンマルチリンク系は締め付トルクが低いうえにゴムブッシュを挟んで締め付ける為にトルク感覚が薄く、規定トルク以上で締め付けてしまう事がとても多いようです。

ニッサン系以外にもホンダやマツダなどのM10サイズのナットを使っているタイプは、構造上調整部分の肉厚が薄くなってしまふ為、トルクのかけ過ぎによってP/Rトップが変形してしまう事があります。このような場合、最悪P/Rの交換が必要になります。(保証対象外事項となり有償修理となります)。

締め付トルク不足だけではなく、トルクのかけ過ぎにも十分注意して下さい。

以上の事をご確認頂いた上で取り付け上の問題が無い場合、製品の不具合確認として弊社へ送付して下さい。

なお、製品保証(無償修理や交換)をお受けになるためには保証書の提示が必要です。必ずユーザー登録を行って下さい。

また、ダイヤルは17段以上戻せることがあります異常ではございません。破損の原因となる場合がありますので、17段以上では使用しないで下さい。

Q. 2

初めて自分で取り付けて走行したところカタカタと音がします。これは製品の異常ですか？

A. 2

まず、再度商品に付属の取扱説明書を見て、構成部品の順番や取付方向を確認して下さい。

次に、構成部品に問題が無い場合は取扱説明書を参照のうえ、再度トルクレンチを使用して締め付トルクを確認して下さい(トルクレンチが無い場合は、整備工場などにアドバイスをもらって締め付けて下さい)。

また、適合車種や車両への脱着方法、商品自体の部品番号も再度確認して下さい。

Q. 3

取り付けには問題ないがカタカタ、コトコトと音がする。

A. 3

STREET ADVANCE ZのS/A構造が複筒式の為に、製品の配送時に、オイルとガスが混じりあう事があります(エア噛み)。構造上、単筒式の様にオイル室とガス室が分かれていない為に起きてしまう現象です。エアを噛むと一瞬減衰力が無くなり、瞬間的にシリンダーの中でピストンが遊んでしまうような現象になり、コトコトと音がする場合があります。

エア噛みを簡単に言うと、オイルが泡立ってしまい気泡によって減衰力がうまく発生しない事です。この場合、エア抜きを行って下さい。

Q. 4

S/Aにエアが噛んでいる様で、コトコト音がします。どうやってエア抜きすればいいのですか？

A. 4

STREET ADVANCE Zが採用している複筒式S/Aは、オイルとガスが混ざってしまいエア噛みを起こす事があります。その場合、S/Aが正立の状態でもP/Rを2~3回ゆっくりフルストローク(ケース内に押し込む)させてエアを抜いて下さい。また、通常走行においても自然にエアが抜けるような構造になっておりますので、走行により自然に音が消えます。

Q. 5

取り付け後、しばらくしてからコトコト音が出始めました。何か問題があるのでしょうか？

A. 5

取り付け後の構成部品のなじみにより、取付各部に緩みが生じている場合があります。取付各部の締め付け状況(締め付けトルク)をご自身でご確認頂くか、お取り付けされた販売店様へご相談下さい。

Q. 6

STREET ADVANCE Zを取り付けたが、路面が荒れているところなどでリア側からキュッキュッと音がします。これは製品の異常ですか？

A. 6

まず、減衰力の調整ダイヤルの設定位置を、5～6段ほど動かしてから一度走行して下さい。設定位置の変更により音量や音質に変化が見られるようであれば、S/Aの作動音です(参考；HARDに設定する事により音の発生は小さくなる傾向にあります)。

尚、STREET ADVANCE Zのような減衰力調整機構の付いたS/Aは、P/R内部のオイルの流量を規制して減衰力を調整しており、その流動を規制するオリフィスと呼ばれるバイパス路をオイルが通過する時に、「シュッ」「キュッ」という音が発生する場合があります。

これは構造上によるもので、製品の故障ではございませんので安心してご使用下さい。

Q. 7

STREET ADVANCE Zを取り付けたが、走行中にキュッキュッとかがキグキグと音がします。取り付けが悪かったのでしょうか？

A. 7

これは自動車の構造上によるもので、製品の故障ではありませんので、安心してご使用下さい。

自動車のサスペンションはS/Aの下側取付部やアッパー・ロアアームの付け根などにゴムブッシュが使われております。このブッシュ類の振れによって走行中に音がする場合があります。これらの症状にはサスペンション各部(アーム等の可動物)の取付ボルトを1G=車重を掛けた状態で一度緩め、車体を軽くゆすり再度締め付けをする事によって、ゴムブッシュの振れがとれ、足回り各部の落ち着きがでて解消されます。

また、このように取付時にブッシュの振れが生じた状態では、ライドハイトが取付初期に若干高めになる場合もあります。これは、サスペンションが伸びきった状態で取付部のネジを締めた為にブッシュがサスペンションを伸ばす方向に振れている為です。

一般的に弊社製品を取り付ける事により、アーム類は通常よりも車高の低い状態となり、取付角度が変化します。この時点では、取付部のブッシュの外側のカラーと内側のカラーにはさまれたゴムに強大なプリロードがかかっていますので、このプリロードを取り除いてあげる事が必要です。

Q. 8

取扱説明書の通りに取り付けましたが、思ったより車高が下がりにません。製品の異常ですか？

A. 8

取扱説明書の記載値は当社開発車両における実測値と設計データにおける基準値です。取り付ける車両のグレードや装着部品による重量の違いや測定誤差により必ずしも同じ値になるものではありません。また、装備品や車両個体差によって左右で車高の違いが出る場合もありますが、製品の異常ではございませんので安心してご使用下さい。

また、車高が変わる原因として下記が挙げられます。再度確認していただくことをお勧めします。

まず、シートロックの位置が考えられます。次に、S/Pレートの変更があります(レートの高いS/Pにすると車高が上がります)。基本セットS/Pからレートを変更される場合はシート高の調整を行って下さい。

なおコーナーウェイトの狂いによって車高は変動します。車高を測定する際は、必ず水平な場所で行って下さい。



# STREET ADVANCE Z

**HONDA FIT 09-14 / JAZZ 08-13**

## TEIN Ride Height Adjustable Shock Absorber Installation Instructions

Thank you for purchasing a set of TEIN Shock Absorbers (the "Product"). This Product is designed for **OFF ROAD USE ONLY**. This Product may only be installed in race vehicles, show vehicles and other specially configured vehicles intended for off-road use. **THIS PRODUCT MAY NOT BE INSTALLED IN VEHICLES DRIVEN ON PUBLIC ROADS.** This Product's damping force and spring rate (spring hardness) differ from the factory standard suspension. TEIN should be contacted for information as to the scope of disassembly services required, related labor costs, and time necessary to complete any disassembly work. Overhaul/revalving service is NOT available.

TEIN assumes no responsibility for any accident, injuries, death, or damage related to disassembly of the Product performed by non-TEIN personnel.

### Contents

	Page
Preface .....	19
Important Product Information .....	20
Before/After Installation .....	21
Shock Absorber Removal & Installation .....	21
Adjustment of Ride Height .....	22 • 23
Damping Force Adjustment After Installation (Applies to Adjustable model only) .....	24
Important Notice .....	25
EDFC Series Installation .....	26
Assembly Diagram .....	27 • 28





 **WARNING**

- The removal of brake parts requires specialized skills; therefore, **INSTALLATION OF THIS PRODUCT SHOULD BE DONE ONLY BY A LICENSED MECHANIC.**
- This document is copyrighted and the reproduction of this document in part or in full, is prohibited by law.

 **CAUTION**

- When using the OE mounts, use the parts noted with part numbers on the assembly diagrams.
- Do not install this Product in vehicles other than those specified in this Manual. Doing so may result in damage to the vehicle and/or to the Product and will void the warranty. If you have doubts or questions about fitment of this Product on your vehicle, please contact TEIN immediately.
- TEIN assumes no responsibility for damages, accidents, injuries, or death resulting from improper installation, assembly, misuse, and/or modification of the Product.

**! NOTE**

- Please read this Manual before installation.
- Before installing this Product, verify that all necessary parts are included.
- Note that Product design improvements and changes may be made without notice.

 **CAUTION— READ PRIOR TO INSTALLATION**

Please ensure that all components of the TEIN damper kit are tightened before installation. Items that require tightening are: Nut or Pillow Upper Mount Nut, Seat Locks, Bracket Locks (if applicable), Camber Plate Bolts (if applicable), Stabilizer Link (if applicable), and/or any other parts. Torque specifications are listed in the diagram section of this Manual. Please tighten OE Mount and Lower Bracket mounting bolts to OE specifications, which can be found in the vehicle's service manual.

### **WARNING**

- For vehicle with collision avoidance assist system, TEIN has not confirmed the effectiveness of such system when TEIN product is installed to the vehicle. Some vehicle models might be equipped with similar systems which might not work properly/efficiently if the non-OE suspension is fitted. Use of non-OE suspension might void any guarantee/warranty, if any, for such system. Please seek advice from the auto manufacturer/dealer.
- This product contains highly compressed gas; do not disassemble or expose to flames. Doing so may result in the cracking or explosion of the product. **DO NOT INSTALL THE PRODUCT IF IT HAS BEEN DISASSEMBLED IN ANY WAY BY NON-TEIN AUTHORIZED PERSONNEL.**
- This product has been designed to withstand the stresses of off road driving, therefore, the Product should not be modified in any way.

### **CAUTION**

- If an impact wrench is used in the removal and installation of the Piston Rod Top Lock Nut, loads may be placed on the nut inside the Shock Absorber and may become loosened and damage the Product.  
**AN IMPACT WRENCH SHOULD NOT BE USED DURING INSTALLATION** unless absolutely necessary. However, if it is imperative that an impact wrench be used, make sure to conduct the operation at **LOW** torque, and **MAKE SURE THAT THE PISTON ROD DOES NOT SPIN.**  
TEIN assumes no responsibility for loose internal nuts caused by improper impact wrench use.
- When removing or tightening Top Lock Nut, **DO NOT CLAMP THE PISTON ROD OR THE THREADED SECTION OF THE PISTON ROD** with any tool which might cause scratching.
- If the Piston Rod is damaged or scratched, the Oil Seal may become damaged and cause oil leaks.
- Do not expose this Product to shock (for example, physically dropping the product).
- To increase the durability and performance of the product, the outer diameter of the product is often much larger than the OE suspension. Some vehicle suspensions do not include a Dust Cover Boot due to lack of installation space. Where no Dust Cover Boot is included, we recommend periodical cleaning of the surface of the Piston Rod and inspection of the suspension to help extend the performance.
- Beware that dirt and grit on the Piston Rod may cause scratches.

## Before/After Installation

### **WARNING**

The installer assumes all liability for proper installation of the Product. Please read these instructions carefully before beginning installation.

### **CAUTION**

- The Upper Mount used with this suspension must be a TEIN Upper Mount or OE Top Mount. Upper Mounts made by other manufacturers may not properly fit TEIN suspension products.
- **TEIN ASSUMES NO RESPONSIBILITY FOR ANY DAMAGE TO THE SUSPENSION OR ACCIDENTS RESULTING FROM THE USAGE OF THIS PRODUCT COMBINED WITH PRODUCTS MADE BY OTHER MANUFACTURERS.**
- Installer should wear work gloves when installing the Product to avoid injury.
- **PLEASE CHECK YOUR LOCAL MOTOR VEHICLE LAWS AND REGULATIONS REGARDING INSTALLATION OF HEIGHT ADJUSTABLE SUSPENSION SYSTEMS (E. G. MINIMUM RIDE HEIGHT, MINIMUM HEADLIGHT CENTER HEIGHT).**
- TEIN assumes no responsibility for any violations of vehicle codes, rules, laws or regulations.
- Upon installation, avoid rough handling and drive slowly.
- Be sure to check the Product for loosening and oil leaks.
- Periodically re-tighten all parts to the specified torque values.
- After the proper height has been determined, the wheel alignment should be adjusted by an alignment shop. For reference values, check the vehicle's service manual.

## Shock Absorber Removal

### **CAUTION**

- Use a spring compressor to compress the spring in order to remove the Top Lock Nut.
- Make sure that the spring is compressed and not in contact with the Lower Spring Seat and Upper Spring Seat before removing the Top Lock Nut.
- When loosening the spring compressor, loosen the spring evenly and carefully, then remove the coil from the Shock Absorber.
- **DO NOT RE-USE THE PISTON ROD TOP LOCK NUT.**

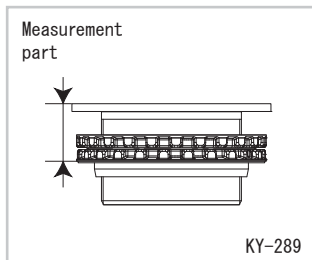
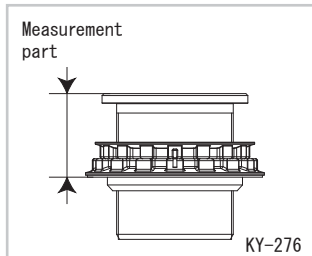
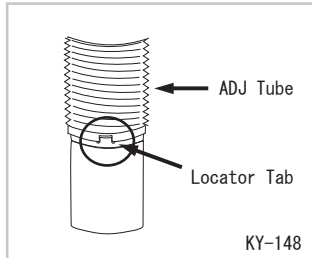
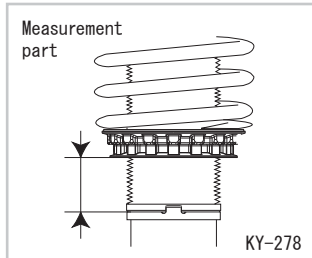
## Shock Absorber Installation

### **CAUTION**

- (Applies to damping force adjustable models only.) The damping force adjustable damper uses a hollow piston rod. To prevent damage to the piston rod, please be **VERY CAREFUL** in the application of torque and usage of impact wrenches.
- (Applies to damping force adjustable models only.) Make sure that no tools interfere with the adjustment dial on top of the piston when tightening the nut.
- (Applies to damping force adjustable models only.) When shipped from the manufacturer, the adjustment knob is set at the stiffest setting (full clockwise). Confirm that the adjustment knob (located at the top of the piston rod) has not been moved from this position. Do NOT turn the knob beyond its limit (full-clockwise or 16th position), as doing so may damage the damper.
- Lowering the vehicle with the lower spring seat at the lowest setting may result in damage to the vehicle.
- Please see the assembly diagram (Page 27 and 28) for the torque values of the piston rod lock nut.

# Adjustment of Ride Height

After installation of the Shock Absorber



1. After installing the Shock Absorber on the vehicle, measure the section that is marked in the Figure, and adjust to match the Reference Values shown below.

Reference Value for USA	
Front	1.4 inch ( 35 mm )
Rear	H. A. S. 1.7 inch ( 44 mm )

Reference Value for Other Area	
Front	1.4 inch ( 35 mm )
Rear	H. A. S. 1.8 inch ( 45 mm )

※H. A. S. Height Adjust System

※1inch=25.4mm

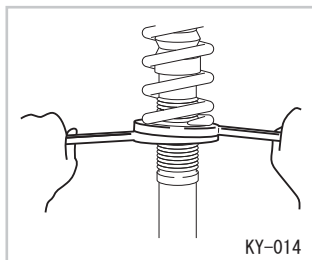
- Make sure to line up the Alignment Tab on the ADJ Tube with the Locator Tab on the Shell Case.

## ⚠ CAUTION

- ABOVE IS THE REFERENCE VALUE TO BE USED WITH THE STANDARD RATE SPRINGS.  
(Supplied with this Product)

## ! NOTE

- Lubricant is used on the Product body threads to prevent rust after being manufactured. This lubricant is not oil leaking from the Product.



2. After adjusting to the appropriate height, use the ADJ Wrench included with the Product to lock the Lower Spring Seat.

When torquing, hold the Lower Spring Seat with the ADJ Wrench, and turn/screw the Seat Lock upwards. If the Lower Spring Seat is not held with the ADJ Wrench while torquing, the ADJ Tube can turn, possibly breaking the Locator Tab.

- The torque for the Seat Lock is:  $56.4 \pm 2.45 \text{ N}\cdot\text{m}$   
( $41.6 \pm 1.8 \text{ ft}\cdot\text{lb.}$ )  
( $5.75 \pm 0.25 \text{ kgf}\cdot\text{m.}$ )

**! CAUTION**

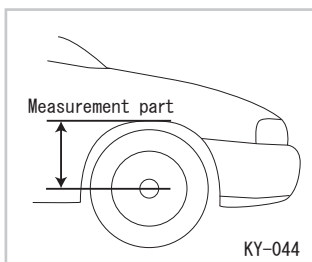
- Make sure that the Seat Lock is locked after the ride height is adjusted.
- Gravel and dirt may adhere to the ADJ Tube. If the ADJ Tube is not cleaned before making adjustments, the threads of the Seat Lock and Lower Spring Seat may become damaged, and cause the Seat Lock to stick.

**! NOTE**

- If the parts do not screw smoothly, use a lubricant.
- To prevent sticking of the Seat Lock and Spring Seat, it is recommended that the pieces be periodically maintained. (Inspected, cleaned, and oiled)

**! CAUTION**

- **AFTER RIDE HEIGHT ADJUSTMENT, CONFIRM THAT THE SPRING SEAT IS LOCKED. FAILURE TO LOCK THE SPRING SEAT MAY RESULT IN DAMAGE TO THE VEHICLE.**



3. After installing the tires, measure the distance from the wheel center and the fender edge as shown in the Figure, and confirm that it corresponds to the reference value shown below.

Reference Value for USA	
Front	13.0 inch ( 330 mm )
Rear	13.0 inch ( 330 mm )
Reference Value for Other Area	
Front	13.2 inch ( 335 mm )
Rear	13.4 inch ( 340 mm )

**! CAUTION**

- **ABOVE IS THE REFERENCE VALUE TO BE USED WITH THE STANDARD RATE SPRINGS.** (Supplied with this product).

**! CAUTION**

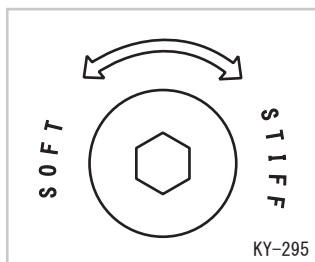
- **THE FIGURE ABOVE MAY VARY DEPENDING UPON VEHICLE WEIGHT, MODEL, AND OPTIONS.**

**! CAUTION**

- The lowering of the ride height correlates to the spring rate. Depending on the spring rate, the ride height may not drop as easily.
- If the spring rate is changed, re-adjust the ride height.
- When using a spring rate lower than the standard spring rate, the Spring Seat may require adjustment.



When shipped from the manufacturer, the adjustment knob is set at the stiffest setting (full clockwise). Confirm that the adjustment knob (located at the top of the piston rod) has not been moved from this position.



1. Use the included wrench (HEX wrench) to turn the adjustment knob on top of the piston rod to the stiffest setting (full clockwise). This is the initial damping setting.
  - If the knob comes to a stop at a half way point, turn the knob back slightly until it clicks into place.
2. From the full clockwise position, turn the adjustment knob counterclockwise until the "Recommended Values" listed below are reached.

**! CAUTION**

- DO NOT turn knob past the last position(16 click).
- Turning the knob past its limit will result in damage to the damper.

**! NOTE**

- Upon each adjustment, set the damping force to the stiffest first, then turn the knob back to the desired position.

Recommended Value for USA	
Front	Turn back 6 clicks (from stiffest setting)
Rear	Turn back 6 clicks (from stiffest setting)
Recommended Value for Other Area	
Front	Turn back 8 clicks (from stiffest setting)
Rear	Turn back 8 clicks (from stiffest setting)

**! CAUTION**

- If the springs used are stiffer than the standard set, adjust damping to a stiffer setting.
- Drive at the recommended settings, and adjust as necessary to the preferred settings.

**! NOTE**

- According to the driving setting (i.e. race track), certain vehicles may require uneven damping force on the left and right sides of the vehicle.
- If the front and rear balance is not proper, adjust either the rear or the front pair of damping only.

**! CAUTION**

- Some vehicle models require the removal or modification of the interior to allow damping force adjustments to be made.

**! NOTE**

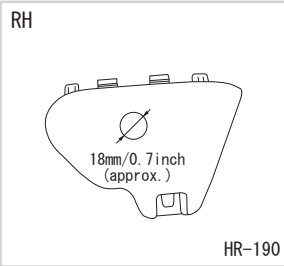
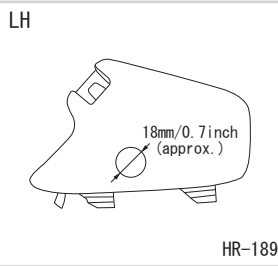
- A hole may need to be made in the interior for the adjustment knob.
- For the protection of the adjustment knob, the add cap (rubber cap) should be used to cover the knob.

## Important Notice

1. ALL TEIN PRODUCTS ARE FOR OFF-ROAD USE ONLY. All TEIN lowering springs, coilovers, and various other products may be deemed illegal for street use based upon ride height regulations, and suspension restrictions for each city, county, state, and/or country.
2. TEIN assumes no responsibility for parts which are prohibited by local, county, state, and federal laws. It is the consumer/purchasers sole responsibility to ensure that these products are deemed legal for street use.
3. Purchaser assumes full responsibility for proper installation, adjusting settings, and any alignment related issues.
4. All parts should be properly installed by a licensed and/or certified mechanic.
5. TEIN will not assume any responsibility for errors and/or omission in this Installation Manual.
6. Suspension noise during vehicle operation is normal and does not affect performance and safety; therefore, noise issues are not covered under warranty.
7. TEIN highly recommends that the suspension is installed at the TEIN recommended ride height and settings upon first use.
8. If negative pre-load is applied to the spring, spring noise and/or damage to the damper may occur.
9. TEIN assumes no responsibility for damage, injuries, or death caused directly or indirectly by this Product.
10. By installation and/or use, consumer agrees to the above stated notices.

## MEMO

**For Rr Damper Installation**



It may be necessary to make a hole in the service cover to avoid interference with the piston rod. Recommended hole location and size are shown in the left figure(s). Refer to the left figure(s) for the recommended hole location and size.

**For EDFC Series Installation**

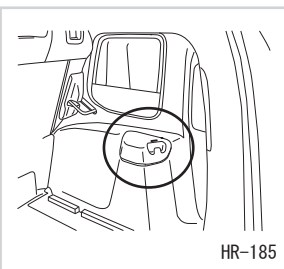
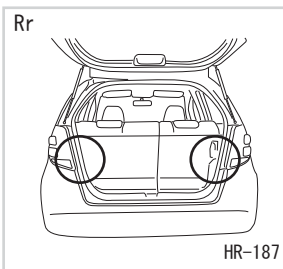
EDFC Series (Electronic Damping Force Controller, optional) enables to remotely adjust the damping force from the driver's seat.

Some vehicle models require fitting the EDFC motor on the shock absorber, before installing the shock absorber in the vehicle.

Please refer to the instructions below to ensure that EDFC motor can move without obstruction.

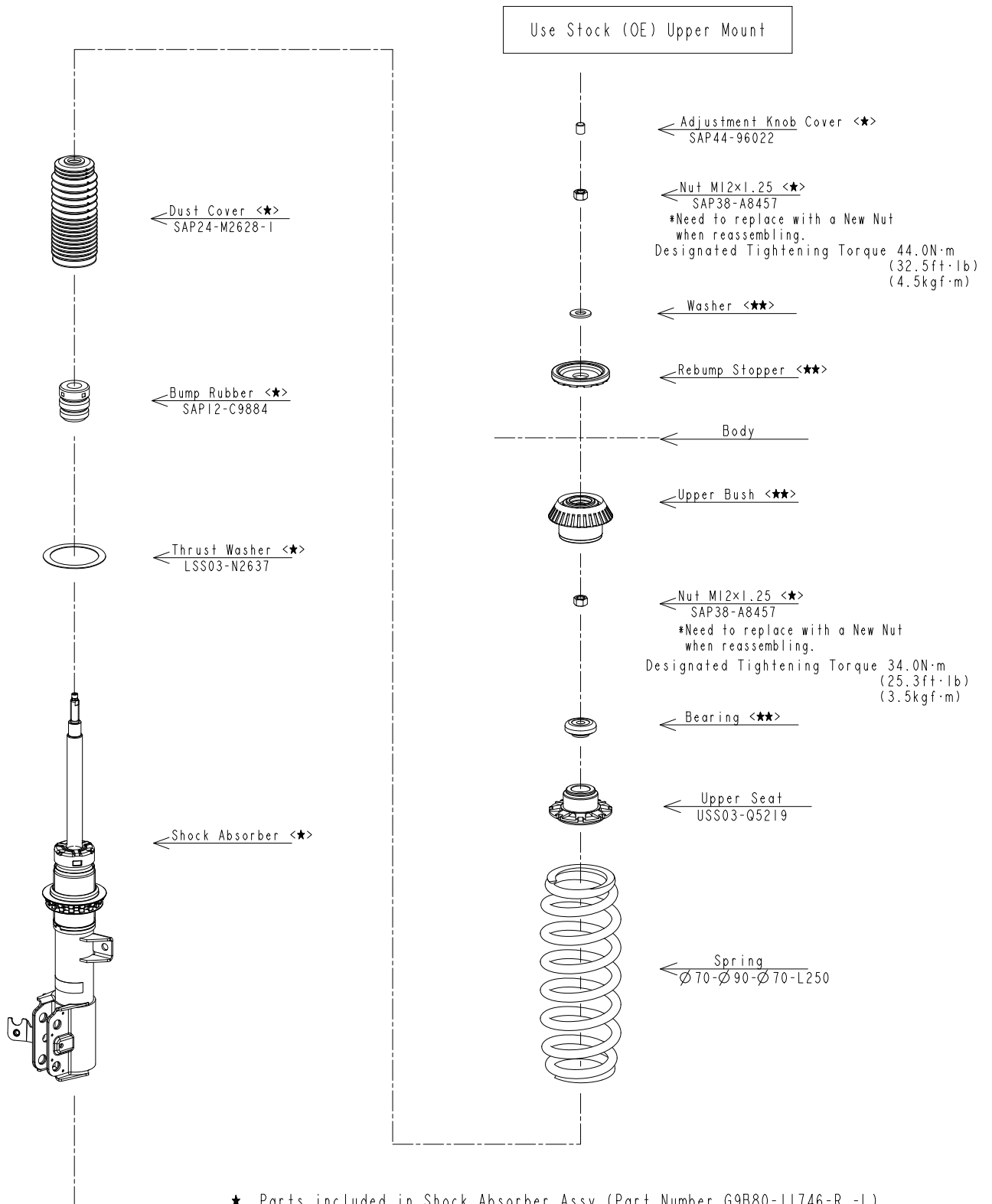


Ft : "Motor Extension Kit" is required.



Rr:Service hole cover needs to be removed.

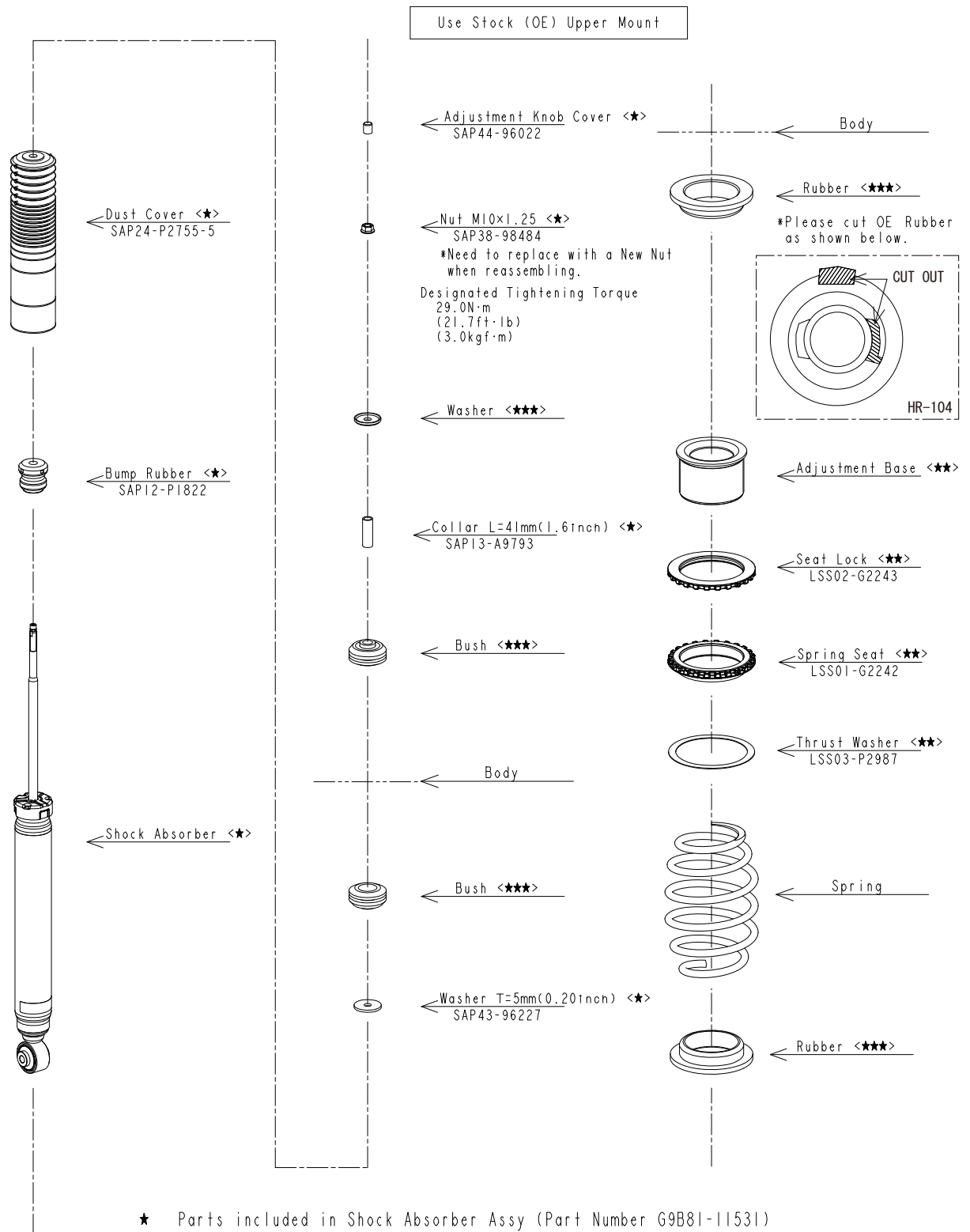
# Assembly Diagram (Front)



★ Parts included in Shock Absorber Assy (Part Number G9B80-11746-R,-L)  
★★ Use Stock (OE) Parts

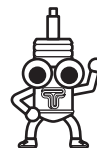
T=Thickness L=Length

# Assembly Diagram (Rear)



- ★ Parts included in Shock Absorber Assy (Part Number G9B81-11531)
- ★★ Parts included in Height Adjust System (Part Number LSS09-P2802)
- ★★★ Use Stock (OE) Parts

T=Thickness L=Length



# 搅牙式减振安装及使用说明书

<使用前请仔细阅读>

## STREET ADVANCE Z

本产品适合以下车种使用：

车名

本田 飞度

### 序言

本手册用于安装本产品前先确认配件，并了解各注意事项、调整方法进行作业为目的进行编制。

构成：内容物件确认→注意事项确认→安装程序确认→安装→形式、设定。

因此，充分了解产品构造及各注意事项、调整方法后，准备开始安装的人士，请参考本目录，并由作业程序开始阅读。

进行作业的人士请预先确认及准备附属品，必需零件及工具。

除了本产品记载于本书的适用车型或本公司认为可安装而发售的车型外，请不要安装到其他车型上。此外，安装后必须将本书保管在车内，转让安装了本产品的车辆时，也必须同时附上本书。

有关产品保养方面，若由于不遵守本书记载的事项而发生死亡、受伤、意外的物件损伤，本公司一概不会负责。此外，本公司产品出现问题时的产品拆装及有关该方面的作业费用、邮费、时间损失、车辆等的修理费用，本公司一概不承担责任，敬请见谅。

#### 《本文中的简略语及记号的意思》

**警告** 表示使用错误的话，有导致死亡、重伤及重大的物件损伤等危险性的事项。

**注意** 表示使用错误的话，有导致受伤及物件损伤等危险性的事项。

**确认** 须确认事项

**参考** 参考事项

**扳手** 建议锁紧扭力

S/A：减振器

S/P：弹簧

U/M：塔顶

R/U：强化橡胶塔顶

P/R：活塞杆

O/H：解体检查·大修

HAS：高度调校系统

P/U：金属波子塔顶

S/T：麦佛逊支柱式

HK00

### 内容配件一览

安装、使用说明书.....	×1	减振器(前轮用).....	×2	上弹簧托.....	×2
车高调整扳手(一套2条).....	×1	减振器(后轮用).....	×2	高度调校系统.....	×2
调整工具.....	×1	主弹簧.....	×4		

**确认** 减振器、塔顶的详情请参照 S/A 组装图（前、后）。

**确认** 组装图上印有号码的零件，本公司会视为补修零件处理（除了原装零件外），一旦遗失或破损也可散件购买。

HK00

### 另售对应品








	零件名称	零件号码	备注
1	车高调整扳手	SST01-K0335-B	一套2条
2	EDFC Series (电动衰减力(阻尼)控制器)	—	根据车型不同，产品编号也不同。
3	MOTOR EXTENTION KIT(马达折角套件)	—	请在我司官网上确认。















## 目录

序言、内容配件一览、另售对应品、目录、构造上的注意、安装上的注意	29, 30
使用上的注意、车高调整方法	31, 32
衰减力(阻尼)调整方法、EDFC Series (电动衰减力(阻尼)控制器) 安装的注意、设定	33
原车数据 (调整尺寸参考值)、S/A 组装图 (前、后)	34, 35, 36
构成部品的拆除、安装	37
EDFC Series 的安装、配线	38
这种情况下 (Q&A)	39, 40

## 构造上的注意

-  **警告** 本产品内密封了氮气，请勿拆开或投掷于火中。  
⇒有爆炸的危险性。
-  **警告** 除了本书或本公司指示外，请勿加工本产品。  
⇒这是经过强度检讨而设计，故此有性能下降或部品破损、脱落等的危险性。
-  **注意** 构成零件的安装及拆除，U/M 装拆作业时，请勿使用电动冲击扳嵌。  
⇒电动冲击扳手的负荷，可能会造成 S/A 内部的螺母松脱。松脱后可能会因内部的气压而导致 P/R 强烈弹出，非常危险。
-  **注意** 所组合的 U/M 请使用本书指定的款式 (参照 S/A 组装图)。
-  **注意** 对于 P/R 的绞部分、折动部分，严禁直接用工具夹着或用过份的力度敲打、给与使其落下的撞击。  
⇒P/R 受损的话，阻尼油密封亦会受损，造成漏油或活动不良。
-  **注意** 附有 TEIN 制塔顶的套装于原装塔顶的套装不能交换使用，敬请留意。
-  **参考** 为了提升本产品的性能及耐用性，外筒径的设计比原装款式更粗，故此 S/A 有机会与车胎或车轮碰撞。若发现可能会产生碰撞，请更改车胎、车轮的尺寸，或使用 Wheel Spacer (轮距调整垫片) 等进行调整。

## 安装上的注意

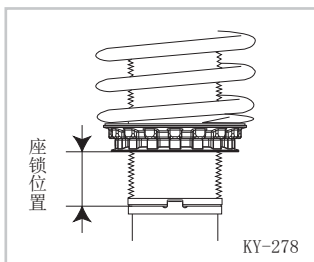
-  **警告** 有关本产品的安装，安装的技师须负责。必须完全阅读及理解本书后才进行作业。尤其是对分解维修欠缺经验的人士，为免发生意外事故，必须与有经验技师一起进行作业。
-  **警告** 因作业而升高车辆时，必须使用 Rigid Rack (支撑架)，升起车辆则要使用制动器等安全装置，确保车底工作的安全。尤其是升高车辆作业时，请避免在泥泞地或斜坡上，必须在稳定而扎实的地面上进行。
-  **警告** 刹车部分的分解作业请由具有机械维修资格的人士负责。
-  **注意** P/R 防松螺母 (已完成组装的产品)、座锁全部均以临时固定的状态出货，行驶前必须以建议设定的扭力拧紧。
-  **注意** 弹簧、塔顶是已完成组装才出货的产品，请确认过车辆安装位的形状后，一边调整塔顶及下托架的方向，一边进行安装。
-  **注意** 组装 S/A 时，请不要弄错组合部品的次序和各部品的上下方向。
-  **注意** 若采用 S/P 压缩机的话，应十分小心使用。
-  **注意** 行驶后不久，刹车周围有某些部分会达至高温。请等到各部分完全冷却后才开始作业。
-  **注意** 进行作业时，应十分小心各部分的坯口。
-  **注意** 从 S/A 拆下来的 P/R 防松螺母 绝大部分都不能重用，请准备新品 (有部分车种例外)。详情请向汽车生产商查询。
-  **注意** 各部分请按照本书记载的建议扭力拧紧。
-  **参考** 安装本产品后，各摇臂的安装角度会与安装原装品时有分别，所以安装后在承托着重物的状态下，各摇臂安装位的螺栓请按照生产商的建议扭力重新拧紧。

HK10

## 使用上的注意

- 警告** 带有撞击回避支援系统的车型，在安装我司产品后并没有确认系统的运行动作。有部分车型在更换减振器后，会使某些系统不能正常发挥其原来的功能，更换减振器后，这些系统的保修是有可能被取消，这些请向汽车销售店咨询。
- 注意** 在一般公路行驶时，车高请设定至最低离地高度保持 100mm 以上、S/P 不会离托的位置。  
⇒在 S/P 离托的状态下使用的话，会成为发出杂音、破损的原因。
- 注意** 安装后应定期检查车高、各部分有否松弛及漏油等，必须调整、拧紧、清洁。  
⇒车高可能会因 S/P 的经年变化而自然降低。
- 确认** 降低车高后，车底会较易碰撞到道路的凸起、停车场的石壘等，驾驶时应特别留意。
- 确认** 车辆起步后不久，请避免激烈的操作。  
⇒让 S/A 慢慢适应的话，有助延长产品寿命。
- 确认** 安装本产品后，定位会产生变化，故建议用定位测量器等进行调整。
- 确认** 各部品会有所差异，以致指示的座锁位置也可能会出现弹簧离托的情况，有需要时请将座锁高度设定至最佳位置后才使用。此外，即使左右的高度座锁相同，安装到车身后也可能出现左右车高不同的情况（车辆本身也有个别差距，甚少会左右车高一致），故同样要将座锁高度设定至最佳位置后才使用。
- 参考** 避震筒的絞部分、座锁之间容易夹着沙石和尘埃，所以调整座锁高度时建议将附着在避震筒上的沙石等异物清除，並涂上润滑剂。  
⇒定期涂上润滑剂能令避震筒和座锁活动顺滑起来，调整时能令作业更流畅。
- 参考** 通过路面的起伏和段差时，偶然会听到「啾」、「唧」等声音。这是 S/A 内部减震油的流动声，在 S/A 活动时会产生声音，并非产品出现异常情况。
- 参考** 减震油的流动声会因车身形状（U/M 的安装位等）、衰减力（阻尼）而不同，有些车型会较易听到，有些车型会完全听不到。
- 参考** 被拆除的原装部品可能有需要再用，请好好保管。
- 
- 注意** 废弃 S/A 时，请与外壳的中央位置开  $\phi 2\sim 3\text{mm}$  小孔，将气体放掉后才废弃。开孔时，可能会有机油或粉末从小孔喷出，所以请配戴防护眼镜。S/A 内密封了可燃性机油、气体。使用时要非常小心。  
HK10  
废弃时请与维修工场、劊车场等专业技术人员商量。

# 车高调整方法



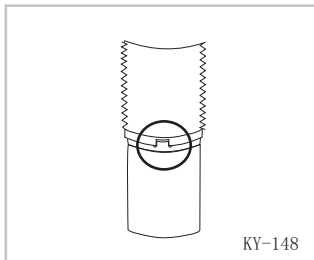
KY-278

车高是通过弹簧座锁的上下移动来进行调整，弹簧座锁上升时车高上升，下降时车高会下降。

左图弹簧座锁的位置用来决定车高，安装S/A或调整车高是，请先测量弹簧座锁的位置

初次使用时，请将弹簧座锁调整到本公司建议设定的位置(参照实车数据)会比较合适。

弹簧座锁位置调整到本公司建议设定基准值后，请测量并确认。



KY-148

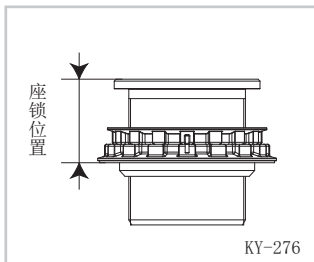
**注意** 车身高度调整后，请确认弹簧座锁锁紧。

沙砾或泥土可能附着在调整筒上。

如未能在调整车身高度前及时清除附着的沙砾或泥土，座锁及下弹簧托可能会损坏。

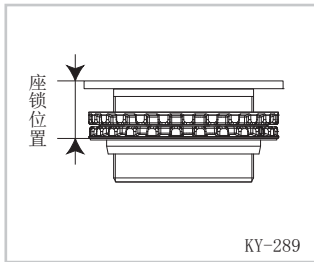
**注释** 如果螺纹不够顺滑，使用润滑油以便更容易松动座锁及弹簧座，我们也建议定期保养这些部位。

**注意** 车身高度调整后，确认弹簧座已经锁紧，如未锁紧可能会对车辆造成损坏。

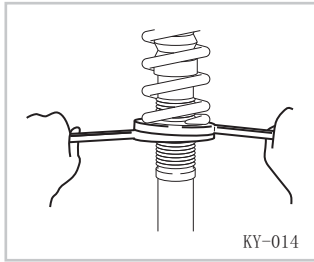


KY-276

**注意** 调整车高时，请将附着在S/P座面等的沙石和尘埃等清除，并涂上CRC、WD40等浸透润滑剂后才进行调整。若在扭动不畅顺的情况下调整，可能会导致纹部分崩破、橡胶座破损等。有必要时，请使用弹簧压缩机。



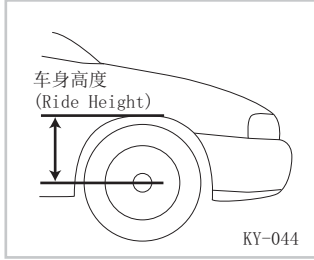
KY-289



KY-014

行驶前，一定要固定好弹簧座·座锁。将车高调整扳手扣在各弹簧座的凹位上。固定弹簧座，然后扭动座锁，以建议设定值扭力锁紧(从用手临时锁着的位置计起，再以扳手锁紧15°~22°的位置作为标准)。

**扳手**  $56.4 \pm 2.45 \text{ N}\cdot\text{m}$  ( $5.75 \pm 0.25 \text{ kgf}\cdot\text{m}$ )



KY-044

测量左图的车身高度后，确认车高。测量时不要维持支起状态，而是透过前后活动来加重负荷，令各部分融合起来。若是设定基准座锁位置的车身高度，可参考原车数据中显示的数值(本公司开发车辆)。车身高度是透过座锁位置和杠杆比来决定。

**参考** (车高调整量算式)  
 $(\text{调整前座锁位置}) \pm (\text{车高调整量} / \text{杠杆比}) = (\text{设定座锁位置})$   
 ※上面算式中，在提升车高时是+，降低车高时是一。

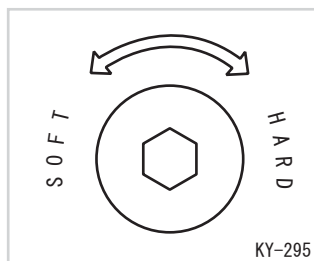
例) 杠杆比1.5的车辆，座锁位置是20mm时，车身高度是380mm的情况下

- 将车身高度设定为365mm(车高降低15mm)时：  
 $15\text{mm} / 1.5 = 10\text{mm}$   $20\text{mm} - 10\text{mm} = 10\text{mm}$  ∴将座锁位置设定为10mm
- 将车身高度设定为410mm(车高提升30mm)时：  
 $30\text{mm} / 1.5 = 20\text{mm}$   $20\text{mm} + 20\text{mm} = 40\text{mm}$  ∴将座锁位置设定为40mm

**参考** 将车胎外径扩大的话，最低离地高度便会提升。

HK12

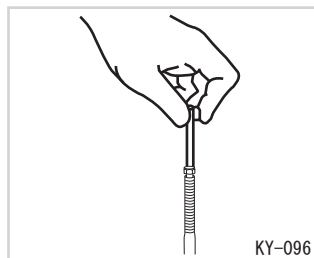
## 衰减力（阻尼）调整方法



**确认** 调整衰减力（阻尼）时，请扭动P/R顶部的调节件（Click）（衰减力（阻尼）调整钮掣）。

**确认** 衰减力（阻尼）可在0~16段的范围内进行调整。调节件的1/8转等与1段（扭1圈等与移动8段）。构造上虽可扭动至17段以上，但会导致破损，故不要扭动至17段以上。

向右扭动到停止时是0段，这个位置会产生最高的衰减力（阻尼）。此外，这个位置属于确认段数的基点，一旦忘记了扭动至第几段时，请再度扭回至0段。如左图所见，调节件向右扭动时衰减力（阻尼）会增大（HARD），向左扭动时衰减力（阻尼）会降低（SOFT）。



将衰减力（阻尼）调整扳手插入进调节件的六角孔。部分车型使用衰减力（阻尼）调整扳手时可能会碰到车身内装等，这种情况下请直接用手扭动调节件。首先扭至0段（出货时已扭至0段，但请再确认一下）。

初次使用的人士，建议将调节件扭向右边，然后设定至标准调节件（参照原车数据）。请由标准调节件开始反复试驾，慢慢调整至最适合的位置。

**参考** 若将调节件设定至HARD硬侧，会有运动性能提升、舒适感下降的倾向。相反，设定至SOFT软侧的话，会有舒适感提升、运动性能下降的倾向。

HK00

## EDFC Series（电动衰减力（阻尼）控制器）安装的注意

该车型的EDFC Series对应、安装信息，在我们的官网：  
<http://www.tein.co.jp> 里有介绍，请确认

HK04

## 设定

### ●车高、弹簧预压力

车高调整式S/A通过改变车身的前后高度平衡，到达改变车辆的动力性能。

如果降低车头高度，初期反应会变好，并且有专项过度（oversteer）倾向。相反，降低车尾高度，初期反应会变差，车尾活动更稳定，并且有转向不足（understeer）倾向（根据车型而异）。利用这类特性，便可配合个人爱好来调整。

### ●衰减力（阻尼）

从标准位置开始向右（硬）方进行调节的话，活塞杆运动速度会减慢，改善过弯性能（悬挂的反应迟缓，活动变得困难），相反，向左方进行调节的话，车身动作会加大（过弯时的极限性能会下降），最重要的是根据前后平衡，车身整体活动判断。

标准调节位置是依据上述驾驶感受来设定不同车型的，因此，建议按照标准位置调节试驾后，再根据个人爱好进行调整。

**参考** 若以普通行驶为主，（调节件）位置可设定为SOFT软侧；若以运动行驶为主，可设定为HARD硬侧，这样便能舒适性与运动性能兼备。

### ●定位（Alignment）

装拆S/A时，定位会产生变化，基本上若不调整的话，便无法彻底发挥出S/A性能。装拆S/A前后令车高产生变化，最主要原因是悬挂的构成部品安装角度变化。视乎车种不同，车高升降后亦会轻易令定位产生变化。

至于车头方面，基本上外倾Toe Out的话会令初期反应变好，同时会令直进稳定性变差。内倾Toe In的话，则与外倾Toe Out的特性相反。此外，外倾角、主轴倾角Caster也是关乎直进性、回转性等的要素，因此也有以摇臂调整的车种、没有调整构造的车种存在。

**参考** 定位极端变化的话，会导致车胎的偏摩耗、操控性降低。基本上定位设定汽车生产商的调整标准值会比较好。

HK10

## 原车测试

本产品的开发是用以下车辆进行。

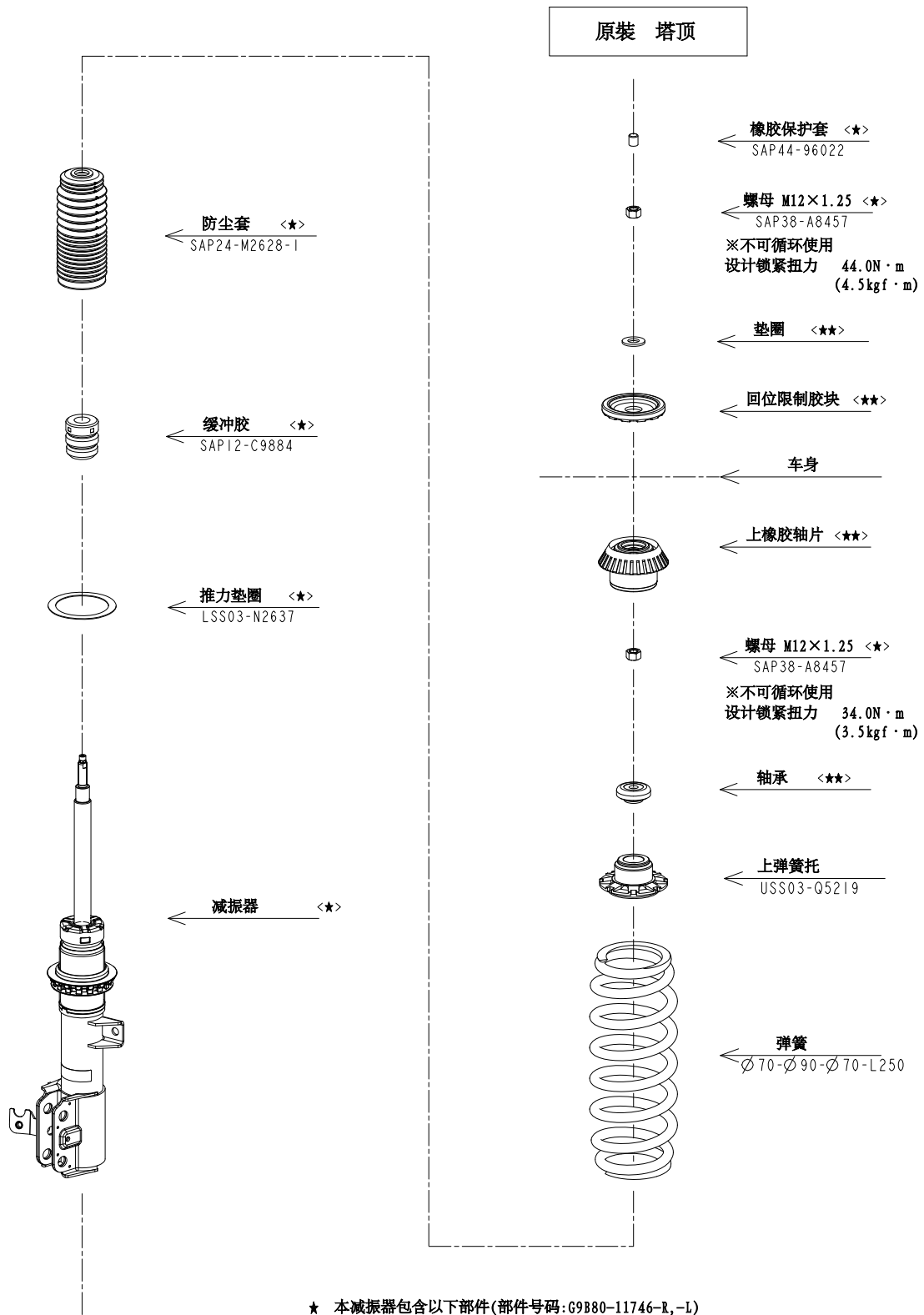
车高因级数、所安装的部品有异，所以有车重不同、测定误差等存在，本公司的真车测试与顾客的车辆未必是相同数值。实际上，即使座锁位置设定为本公司的标准值，驾车高度亦会有所分别。因此，刊载的开发车辆数据始终只是作为设定标准参考，请配合个人喜好来调整车高。（调整范围请以标准车高座锁位置  $\pm 10\text{mm}$  为标准）

S/A 间隙（Clearance）是使用下列车胎、轮圈时，于 S/A 之间的间隙。当中特别记述到可能碰到车身的情况，所以选择车胎、轮圈时请参考一下（间隙可透过轮圈偏距、车胎阔度、车距调解垫圈等来调整）。有关调整标准值项目的驾车高度，是座锁高度调整至标准值时，从本公司开发车辆获得的实际测试值。

HK10

底盘 编号(级数)	GE6(G) / GE8(RS) / GP1(HYBRID) / GP4(HYBRID RS)	
调整标准值	前 轮	后 轮
标准车高座锁位置	35 / 35 / 30 / 30 mm	45 / 45 / 54 / 54 mm
驾车高度(于原装比较)	約 330 / 335 / 330 / 325 mm (約 -45 / -30 / -35 / -40 mm)	約 340 / 340 / 335 / 330 mm (約 -45 / -30 / -30 / -45 mm)
S/A、S/P规格		
标准弹簧系数	3.0 kgf/mm	2.0 kgf/mm
标准调整件	8 段	8 段

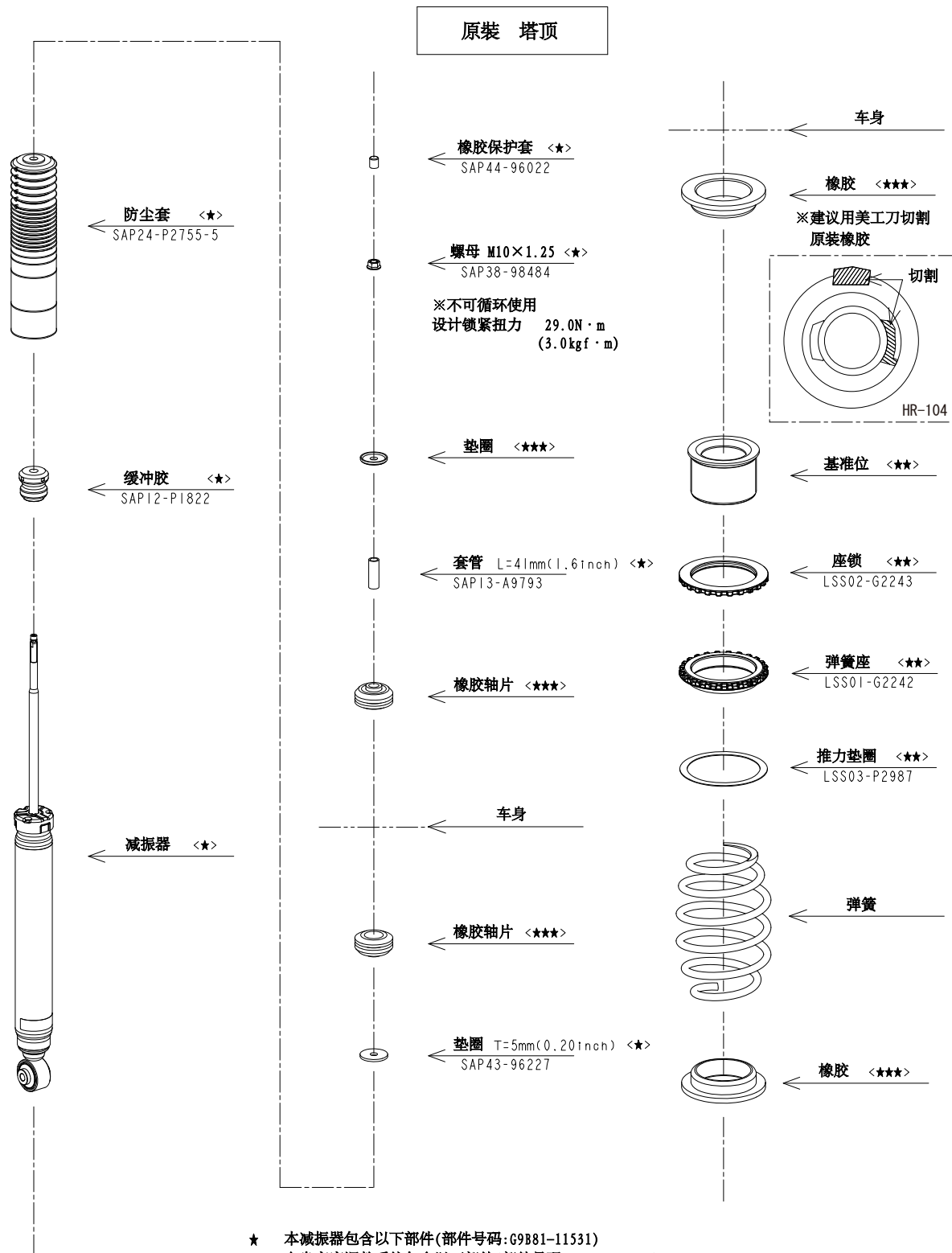
# S/A组装图 (前轮)



图片和实物形状有所不同, 请以实物为准。

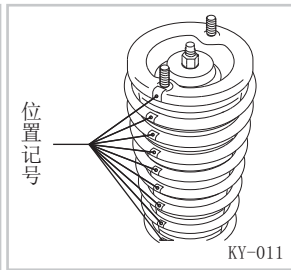
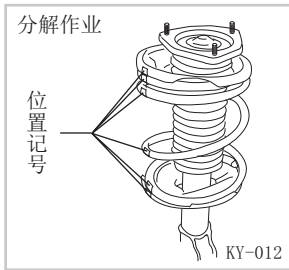


# S/A组装图 (后轮)

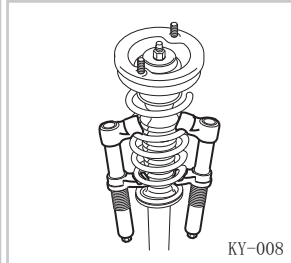
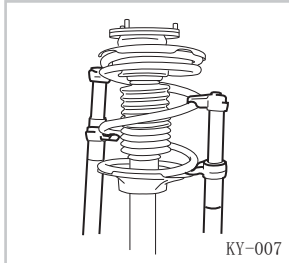


- ★ 本减振器包含以下部件(部件号码:G9B81-11531)
- ★★ 车身高度调整系统包含以下部件(部件号码:LSS09-P2802)
- ★★★ 是原装部品。本公司没有代售。

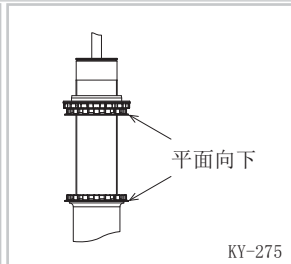
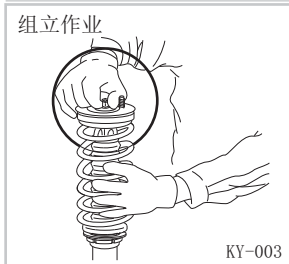
# 构成零件的拆卸、安装



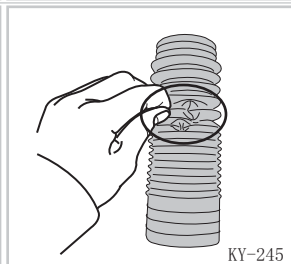
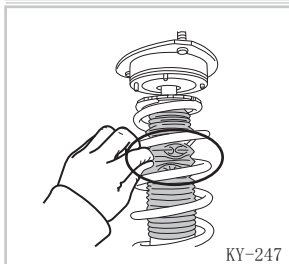
1. 为求重组原装S/A时仍能知道构成零件的位置关系, 请做下记号。  
(不使用拆下来的零件或购买R/U Set的人士, 没必要进行分解作业)  
⇒ 若弄错组合位置的话, 存在S/P脱落、零件破损等的危险。
2. 将P/R 防松螺母稍微松开。  
⚠ **注意** P/R防松螺母不要完全拆下来。  
⇒ S/P有弹出来、受伤的危险性。



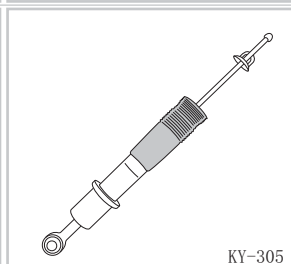
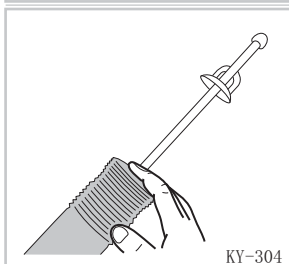
3. 使用S/P压缩机, 压缩S/P, 拆下Lock Nut。  
⚠ **注意** S/P被压缩时, 确认是自由(S/P不会推上U/M的状态)后进行。  
⇒ 若不是在自由状态下拆除, S/P有弹出来、受伤的危险性。
4. 拆除构成部品, 将S/P压缩机交互松开、拆下来。



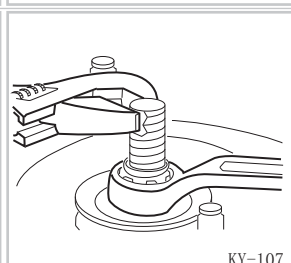
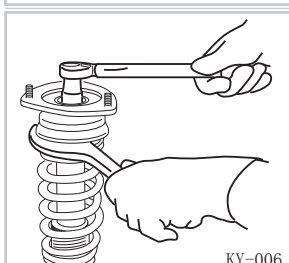
1. 按照本书的组装图, 顺序将必要的部品组装, 用手将防松螺母临时固定。  
**参考** 组装困难的情况下, 请降低弹簧托位置或用S/P压缩机来缩窄S/P。  
**确认** 座锁的组装有指定方向。必须确定是否如左图一样。



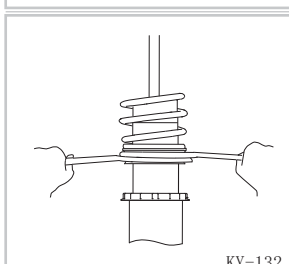
2. 由于运送状况不同, 防尘套蛇肚部有可能会凹。如左图所示。当发生凹陷变形时, 请恢复原状后再进行安装。  
⚠ **注意** 安装前, 每支防尘套请进行伸缩确认, 检查蛇肚部有无凹陷。  
⇒ 呈压缩状态时, 有可能被夹进弹簧内, 导致防尘套破损。



减振在装车之前, 如图示将防尘套下摆部位完全套入减振筒身后再进行装车作业。  
如果未按照图示作业, 防尘套下摆有可能卷入活塞行程, 导致破损及漏油现象发生。



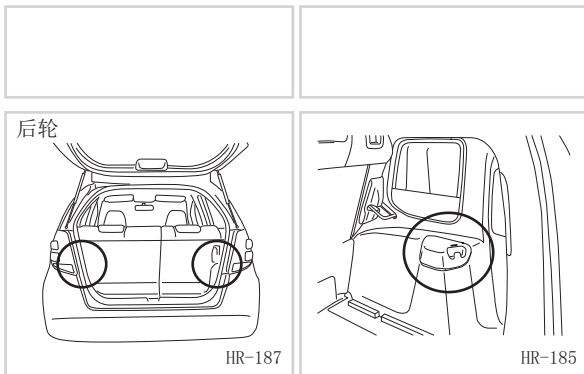
3. 以组装图记载的建议扭力将P/R防松螺母锁紧。



4. 设定喜欢的弹簧座位置, 然后固定座锁(2个)。  
**参考** 初次使用的情况下, 设定标准座椅位置会比较好。  
**确认** 详情请确认车高调整方法。

## EDFC Series的安装

与另售的EDFC Series（电动衰减力(阻尼)控制器）组合后，便可在车厢内调整S/A的衰减力。  
因应车种不同，有某些车种需要先对EDFC Series和S/A组装后才安装到车身上，敬请留意。  
请参考下列的指示，必须确认顾客的车辆不会发生碰撞等问题。



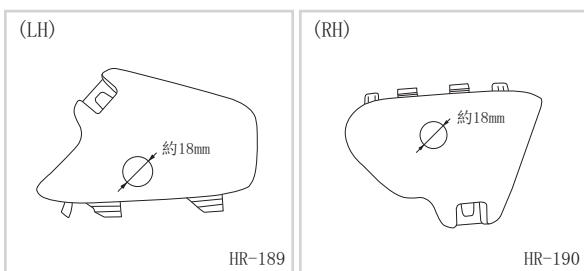
### 【前减振器】

如安装马达，需要另行购买马达延长线。

### 【后减振器】

请拆卸维修孔防水盖(左右各1个)。

## 安装减振器及圈形弹簧



### 【注意】

安装维修孔防水盖的时候，有可能和P/R发生抵触。如果安装维修孔防水盖的话，请参考左图进行切割。

### Q. 1

购买后自行安装时，感到调整衰减力(阻尼)的扭擎很硬，只能扭动10段左右。虽然没使用扭力扳手，但P/R防松螺母是按照使用说明书来扭动的，应该不会出错。这种是否产品有问题？

### A. 1

首先请以电话确认一次。衰减力(阻尼)调整扭擎在制造阶段中已全数经过检查，扭擎硬的原因可能是P/R防松螺母锁得太紧(所用的扭力过大)。尤其是日产多连杆式的锁紧扭力较低，加上夹着橡胶杯士，锁紧时的扭力感觉较为薄弱，很多时会不自觉地用了规定以上的扭力来锁紧。日产车以外，本田、马自达等使用M10螺母的类型，构造上调整部分的厚度会较薄，所以扭力过大可能会导致P/R顶部变形。这种情况下，最严重可能需要更换P/R(需要付费修理)。

不仅是扭力不足，是否扭力过大也须小心注意。

若确认过上述情况后也没有发现安装上的问题，确认为产品出问题时，请将产品寄往本公司。另外，扭擎可扭动至17段以上，并非异常情况。不过，这有可能会造成破损，故不要扭动至17段以上。

---

### Q. 2

初次自行安装后，行驶时发出咔哒咔哒的声音。这是否产品有问题？

### A. 2

首先，再看一次产品的使用说明书，请确认一下构成部品的次序、安装方向。若构成部品没问题的话，请参照使用说明书，再次使用扭力扳手(Torque Wrench)来确认锁紧的扭力(若没有扭力扳手的话，请到维修工场等询问意见，然后锁紧)。

此外，请再次确认适合车种、对车辆的装拆方法、产品本身的部品编号。

---

### Q. 3

安装没问题，但发出咔哒咔哒、咯踱咯踱的声音。

### A. 3

STREET ADVANCE Z的S/A构造属于复筒式，所以运送产品时可能会出现机油与空气混合的情况。构造上并不象单筒式般油室和气室分开，所以会产生这种现象。机油一旦混入空气，衰减力(阻尼)会在一刹那消失，瞬间气缸(Cylinder)中会出现活塞游动的现象，因而发出咯踱咯踱声。

机油起泡后，会因气泡而令衰减力(阻尼)无法顺利产生。这种情况下，请进行放气。

---

### Q. 4

S/A好象混入了空气，发出咯踱咯踱声。该怎样放气才对？

### A. 4

STREET ADVANCE Z采用的复筒式S/A，有可能会发生机油于气体混合的现象。这种情况下，S/A在直立的状态下，将P/R慢慢压进机壳内 2~3次，令气泡漏走。此外，这是一般行驶下也能自然放气的构造，经过行驶后声音便会自然消失。

Q. 5

安装后，一段时间后开始发出咯噔咯噔声。是否有问题？

A. 5

安装后的构成部分融合后，安装各部分有可能会出现问题。请自行确认安装各部分的锁紧状态（锁紧扭力），或向负责安装的店铺查询。

---

Q. 6

安装了STREET ADVANCE Z后，行驶凹凸的路面时会发出唧唧声。这是否产品有问题？

A. 6

首先，将衰减力(阻尼)调整扭擎的设定位置活动5~6段左右，再次试驾一下。更改设定位置后，若看到音量、音质有变化的话便是S/A的作动声（参考：设定为HARD硬时，发出的声音会有减少的倾向）。

此外，象STREET ADVANCE Z DAMPER般设有衰减力(阻尼)调整构造的S/A，是限制P/R内部的机油流量来调整衰减力(阻尼)的，当机油通过限制其流动的旁路（Orifice）时，有可能会发出「咻」、「吱」的声音。

这是构造所导致，并不是产品故障，请放心使用。

---

Q. 7

安装STREET ADVANCE Z后，行驶途中会发出吱吱声或咕叽咕叽的声音。是否安装得不够好？

A. 7

这是汽车的构造所导致，并不是产品故障，请放心使用。汽车悬挂是S/A的下侧安装位或上下支臂的根部使用了橡胶杯士。这些杯士扭曲时，行驶途中可能会发出声音。这种症状只要将悬挂各部分（摇臂等可动部分）的安装螺栓在1G（承托着车重）的状态下松开一次，轻轻摇动车身后再次锁紧，便能消除橡胶杯士的扭曲，令下盘各部分平稳起来，解决发出杂音的问题。

此外，象这样子安装时，杯士产生扭曲的状态，驾车高度在安装初期有可能稍高一点。这是由于悬挂伸展至尽头的状态下，安装位的螺栓锁着，杯士向悬挂伸展方向扭曲所致。

一般安装本公司的产品后，会因车高较一般为低，所以摇臂的安装角度会起变化。这时候，安装位杯士的外侧衬套和内侧衬套被夹着的橡胶会承受着强大预力，所以有需要除掉这种预力。

---

Q. 8

按照使用说明书安装后，车高却未如想象般降低。是否产品有问题？

A. 8

使用说明书的记载值是本公司开发车辆的实际测试值及设计数据的标准值。车高因级数、所安装的部品有异，所以有车种不同、测定误差等存在，未必是相同数值。此外，装备品、车辆个别差距也可能导致左右车高不同，并不是产品异常，请放心使用。

此外，车高改变的原因可能有下列几点。建议再次确认一下。首先可以考虑弹簧座锁的位置。其次是弹簧系数有所变更（若是比率高的S/P，车高会上升）。若从基本套装的S/P更换其他弹簧系数的款式时，请调整弹簧座高度。

此外，车身重量分配紊乱也会令车高变动起来。测定车高时，必须在水平地方进行。